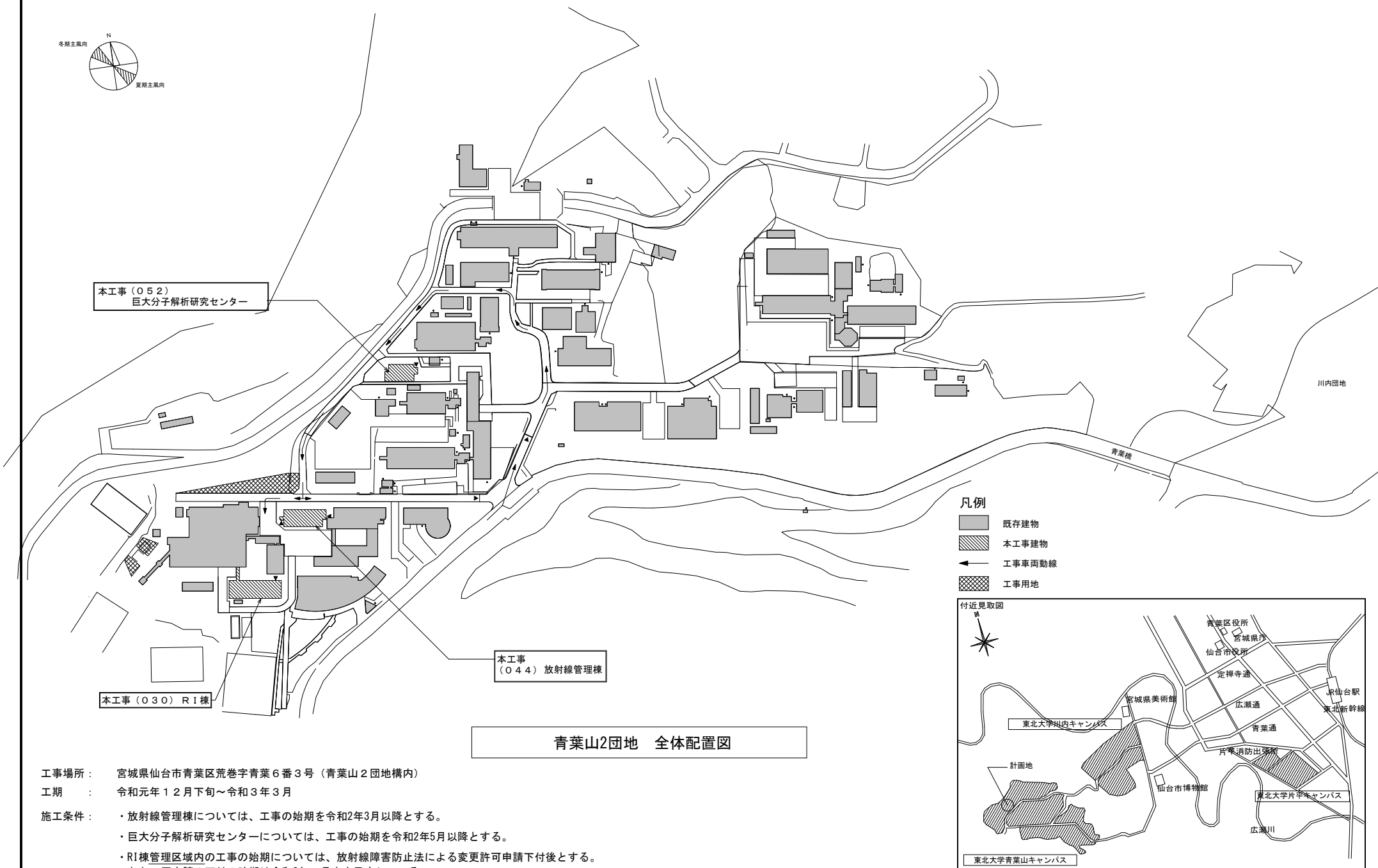
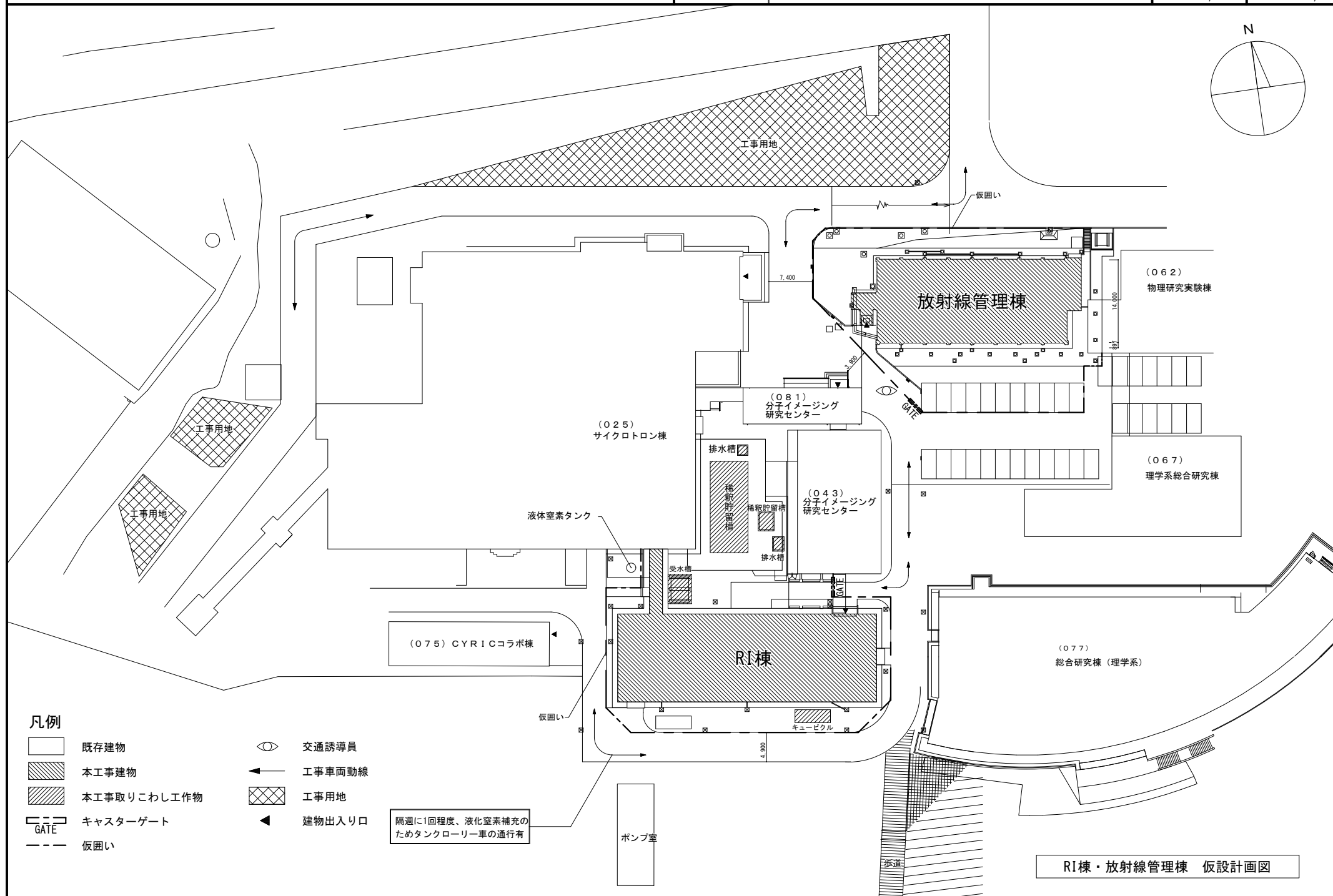
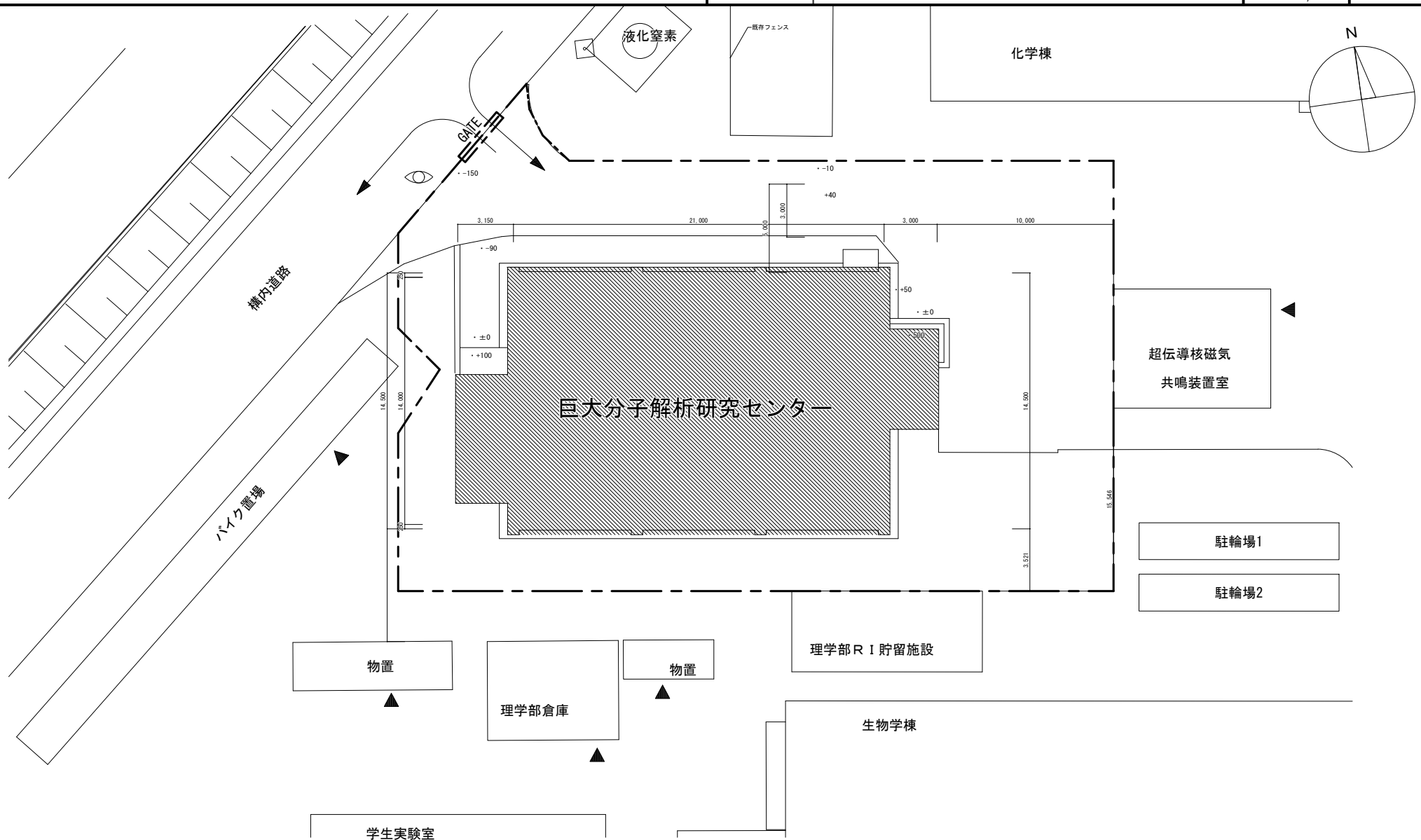




東北大学（青葉山２）放射線管理棟等改修その他工事		図面名称		工事概要（ＲＩ棟）		縮尺		図面番号		02/37	
棟 名 称		ＲＩ棟(放射線障害防止法における非密封ＲＩ取扱施設)									
		本 体				渡り廊下					
構造・階数		ＲＣ造・地上３階				Ｓ造・２階					
建築面積		669.04㎡									
延床面積		2,016.59㎡									
改修内容		○外部仕上									
		・屋根 既存保護アスファルト防水の上、シート防水新設(POS工法)				・屋根 既存シート防水撤去の上、シート防水新設(S3S工法)					
		・サッシ 既存アルミサッシ撤去の上、アルミサッシ新設				・サッシ 既存アルミサッシ撤去の上、アルミサッシ新設					
		・外壁 既存塗膜高圧水洗工法処理、クラック部改修の上、可とう形改修塗材ＲＥ				・外壁 既存塗膜高圧水洗工法処理、クラック部改修の上、可とう形改修塗材ＲＥ					
		○内部仕上									
		・床 既存ビニル床シート撤去の上、ビニル床シート新設				・床 既存ビニル床シート撤去の上、ビニル床シート新設					
		・壁 既存仕上面のまま、軽量鉄骨下地+石膏ボード+EP-G				・壁 既存仕上面のまま、軽量鉄骨下地+石膏ボード+EP-G					
		・天井 既存仕上面（下地共）撤去。下地新設の上、EP-G				・天井 既存仕上面（下地共）撤去。下地新設の上、EP-G					
		・建具 既存建具撤去の上、建具新設									
		○搬送設備									
		シャフト、EV機器共 全て撤去・新設 (積載荷重 750kg/11人乗り) 定格速度60m/min)									
		○外構									
		ネットフェンス、アスファルト舗装、屋外設備基礎等新設、貯留槽撤去									
主要諸室		実験室、研究室									
そ の 他		○電気設備 電灯設備/動力設備/受変電設備 (別途工事) 構内情報通信網設備/構内交換設備 火災報知設備 構内通信線路 /構内配電線路									
		○機械設備 空気調和設備（中央ダクト方式）/換気設備 (別途工事) 給排水衛生設備/消火設備/都市ガス設備 浄化槽設備/ＲＩ排水処理設備/自動制御設備									

東北大学（青葉山２）放射線管理棟等改修その他工事				図面名称	工事概要（放射線管理棟、巨大分子解析研究センター）	縮尺	-	図面番号	03/37	
棟 名 称		放射線管理棟（旧惑星プラズマ・大気研究センター）			巨大分子解析研究センター					
構造・階数		ＲＣ造・地上４階			ＲＣ造・地上４階					
建築面積		484.45㎡			333.287					
延床面積		1,530.63㎡			1,051.03㎡					
改修内容		○外部仕上								
		・屋根	既存ウレタン防水非撤去の上、シート防水断熱工法新設			・屋根	既存改質アスファルトシート防水非撤去の上、シート防水断熱工法(M4SI工法)			
		・サッシ	既存アルミサッシ撤去の上、アルミサッシ新設			・サッシ	既存アルミサッシ撤去の上、アルミサッシ新設			
		・外壁	既存塗膜高圧水洗工法処理、クラック部改修の上、可とう形改修塗材ＲＥ			・外壁	磁器質タイル貼り(小口平)浮き部改修。 既存塗膜高圧水洗工法処理の上、可とう形改修塗材ＲＥ			
		○内部仕上								
		・床	既存ビニル床シート撤去の上、ビニル床シート新設			・床	既存ビニル床シート撤去の上、ビニル床シート新設			
		・壁	既存塗膜下地調整(RB種)の上、EP 一部（新規放射線管理区域）既存仕上面のまま、 軽量鉄骨下地+石膏ボード+EP-G			・壁	既存塗膜下地調整(RB種)の上、EP			
		・天井	既存仕上材(下地共)撤去。下地新設の上、化粧石膏ボード貼り			・天井	既存仕上材(下地共)撤去。下地新設の上、化粧石膏ボード貼り			
		・建具	既存建具撤去の上、建具新設			・建具	既存建具撤去の上、建具新設			
		・その他	RI貯蔵箱新設			・その他	スラブ補強、磁気シールド			
		○搬送設備								
		シャフト、EV機器共新設 （積載荷重 750kg/11人乗り） 定格速度60m/min)			既存のまま					
		○外構								
		ネットフェンス、アスファルト舗装、芝張り			アスファルト舗装					
主要諸室		実験室、研究室			実験室、研究室					
そ の 他		○電気設備 電灯設備/動力設備/受変電設備 (別途工事) 構内情報通信網設備/構内交換設備 火災報知設備 構内通信線路 /構内配電線路			○電気設備 電灯設備/動力設備/受変電設備 (別途工事) 構内情報通信網設備/構内交換設備 火災報知設備 構内通信線路 /構内配電線路					
		○機械設備 空気調和設備（中央ダクト方式）/換気設備 (別途工事) 給排水衛生設備/都市ガス設備/消火設備 ＲＩ排水処理設備/特殊ガス設備/自動制御設備			○機械設備 空気調和設備/換気設備 (別途工事) 給排水衛生設備/都市ガス設備 特殊ガス設備/自動制御設備					



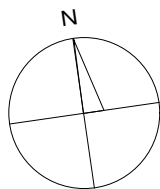
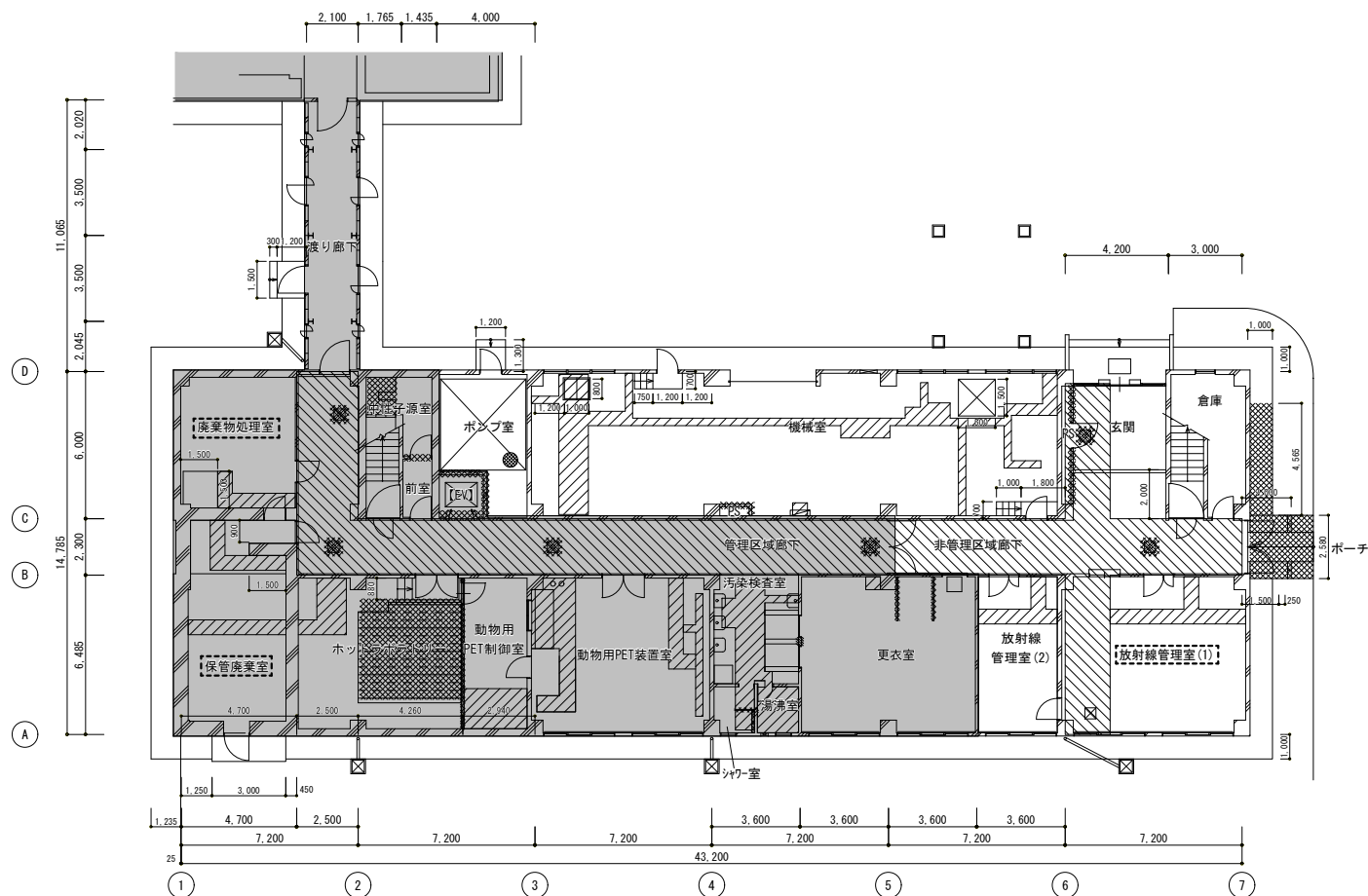


凡例

- 既存建物
- 本工事建物
- 建物出入り口
- キャスターゲート

- 仮囲い
- 工事車両動線
- 交通誘導員

巨大分子解析研究センター 仮設計画図



凡例

XXXXXXXX 撤去範圍

 土間コンクリート撤去

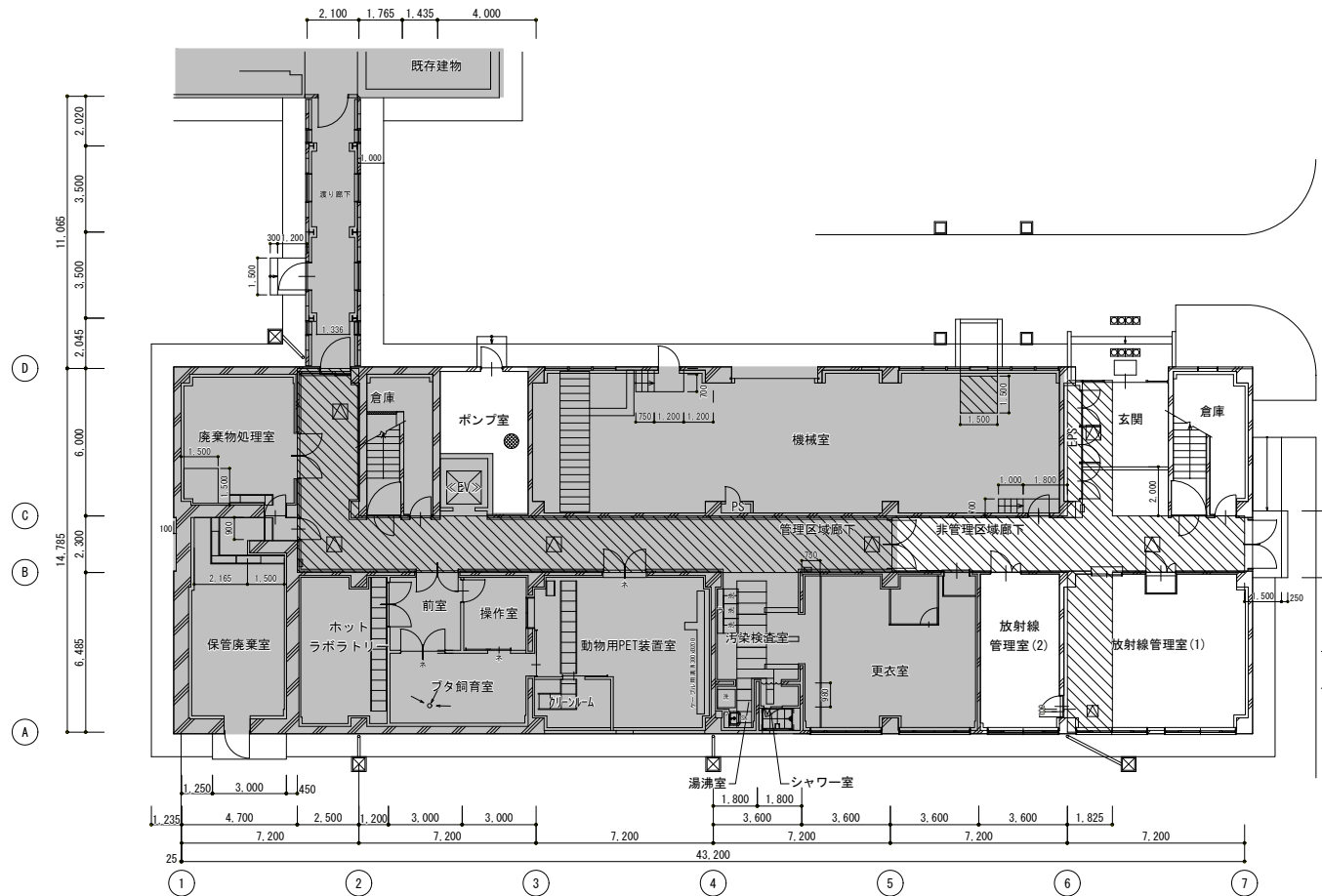
 既存床下ピット

管理区域

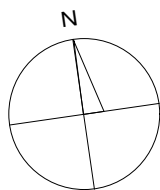
工事期間中も研究機器等が残置される部屋

改修前1階平面図

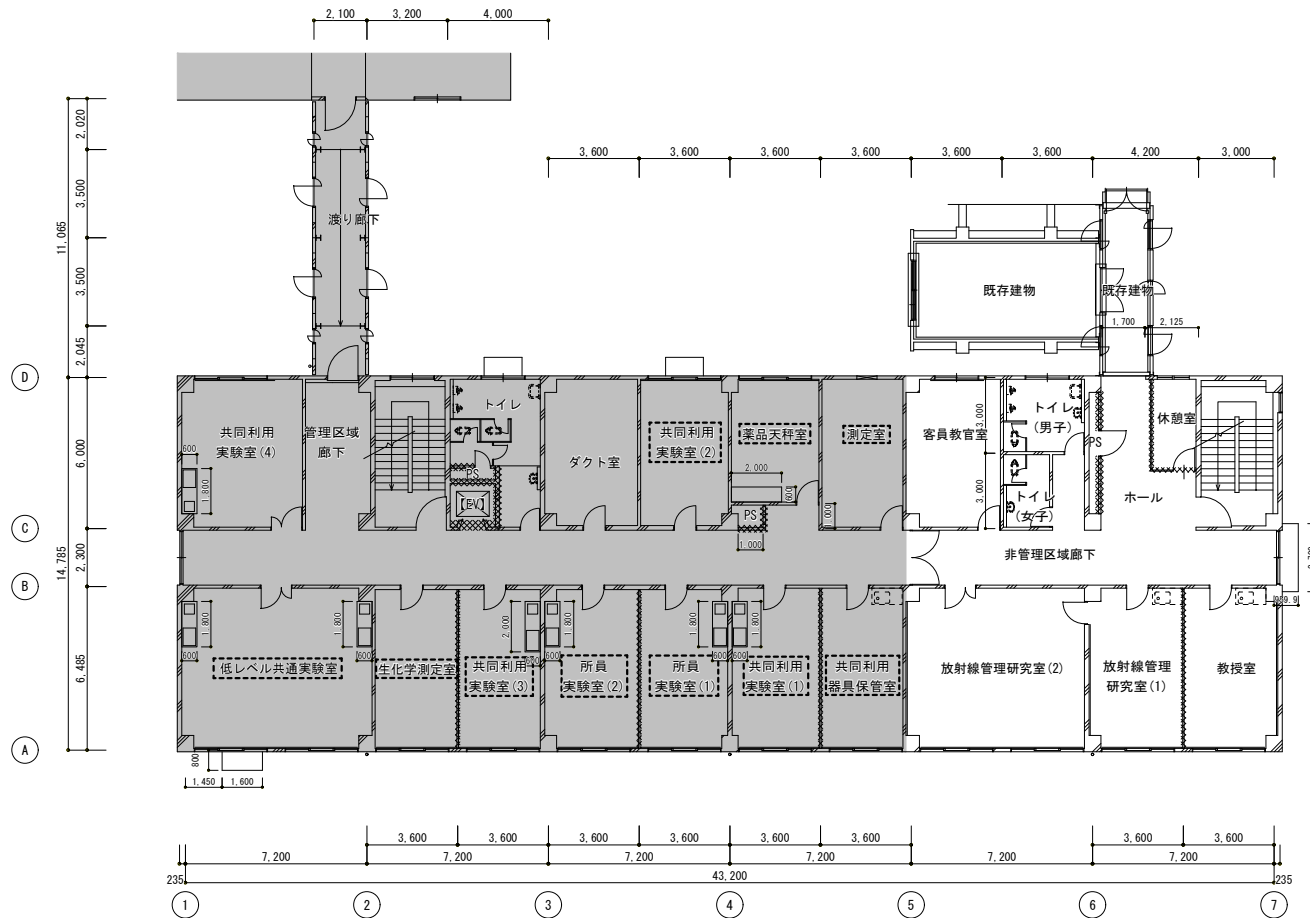
※RI棟については既に放射線障害防止法による非密封RI取扱施設であるため、管理区域内の作業については、放射線取扱主任者もしくは放射線管理要員の指示に従うこと。



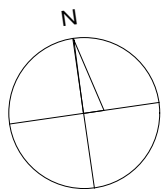
改修後1階平面図



- 凡例
- 排水トレンチ
 - ▨ 既存床下ピット
 - 管理区域



改修前2階平面図

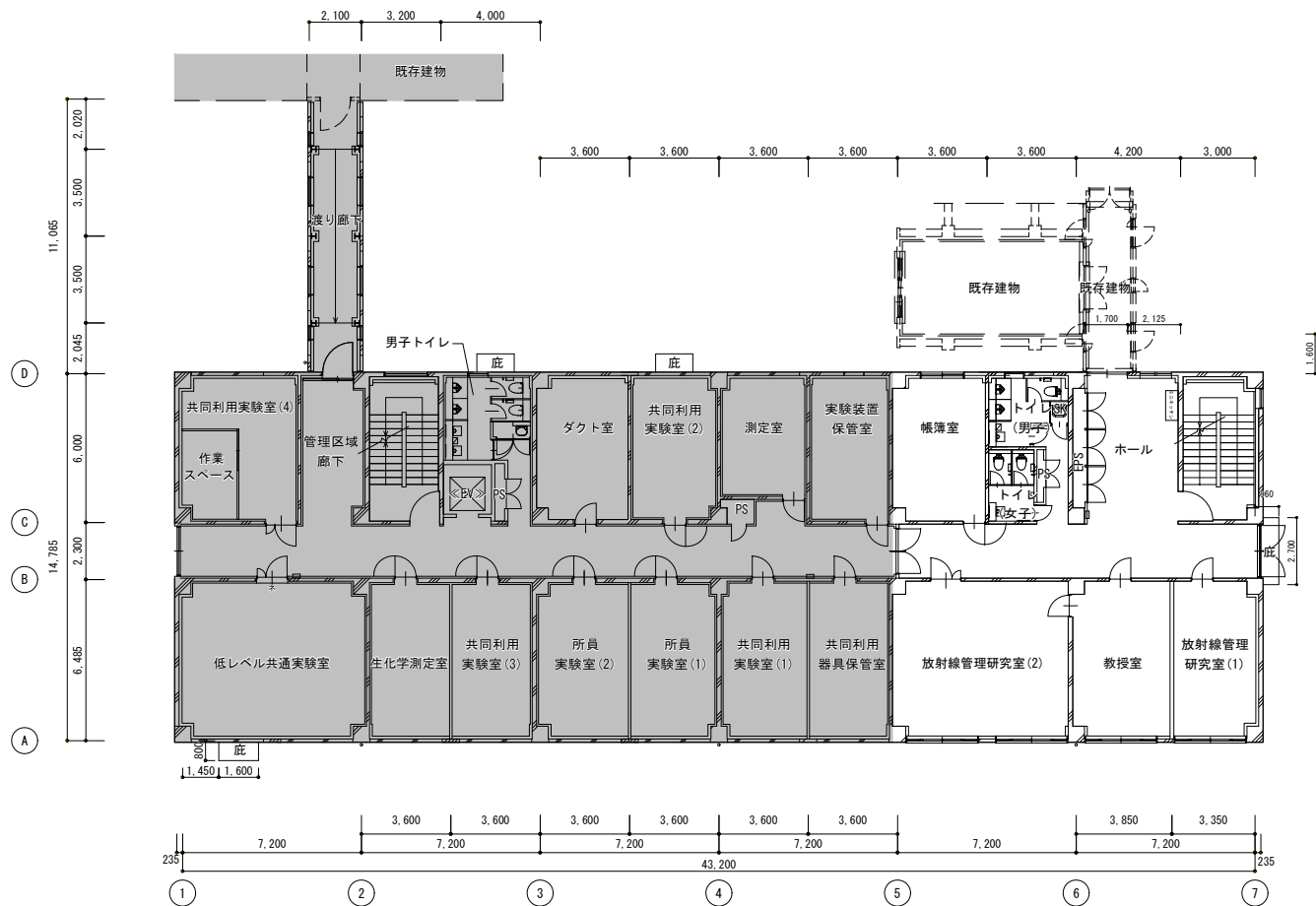


凡例

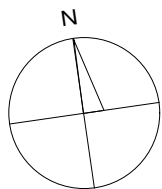
撤去範囲

管理区域

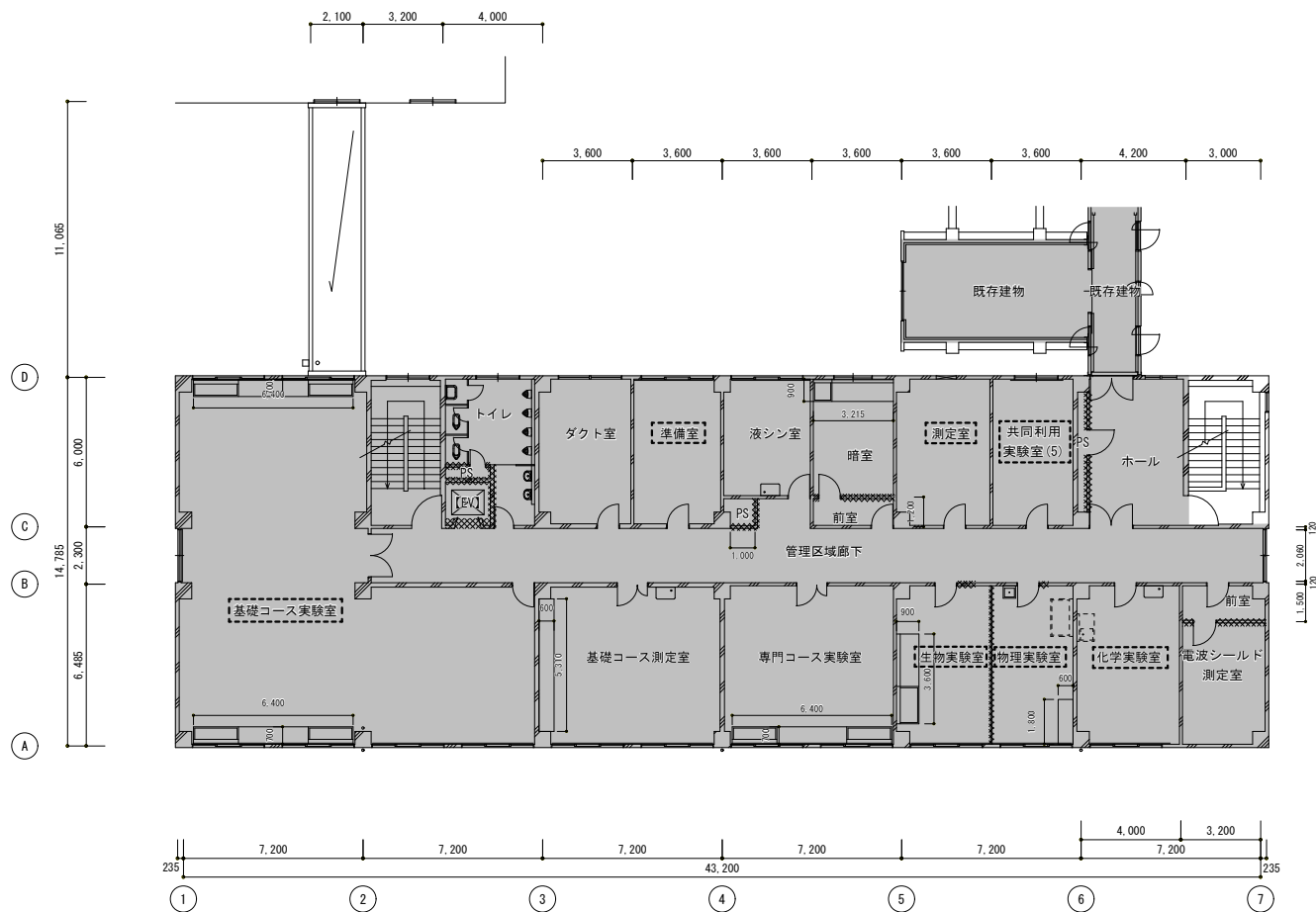
工事期間中も研究機器等が残置される部屋



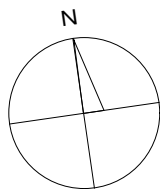
改修後2階平面図



凡例
管理区域



改修前3階平面図

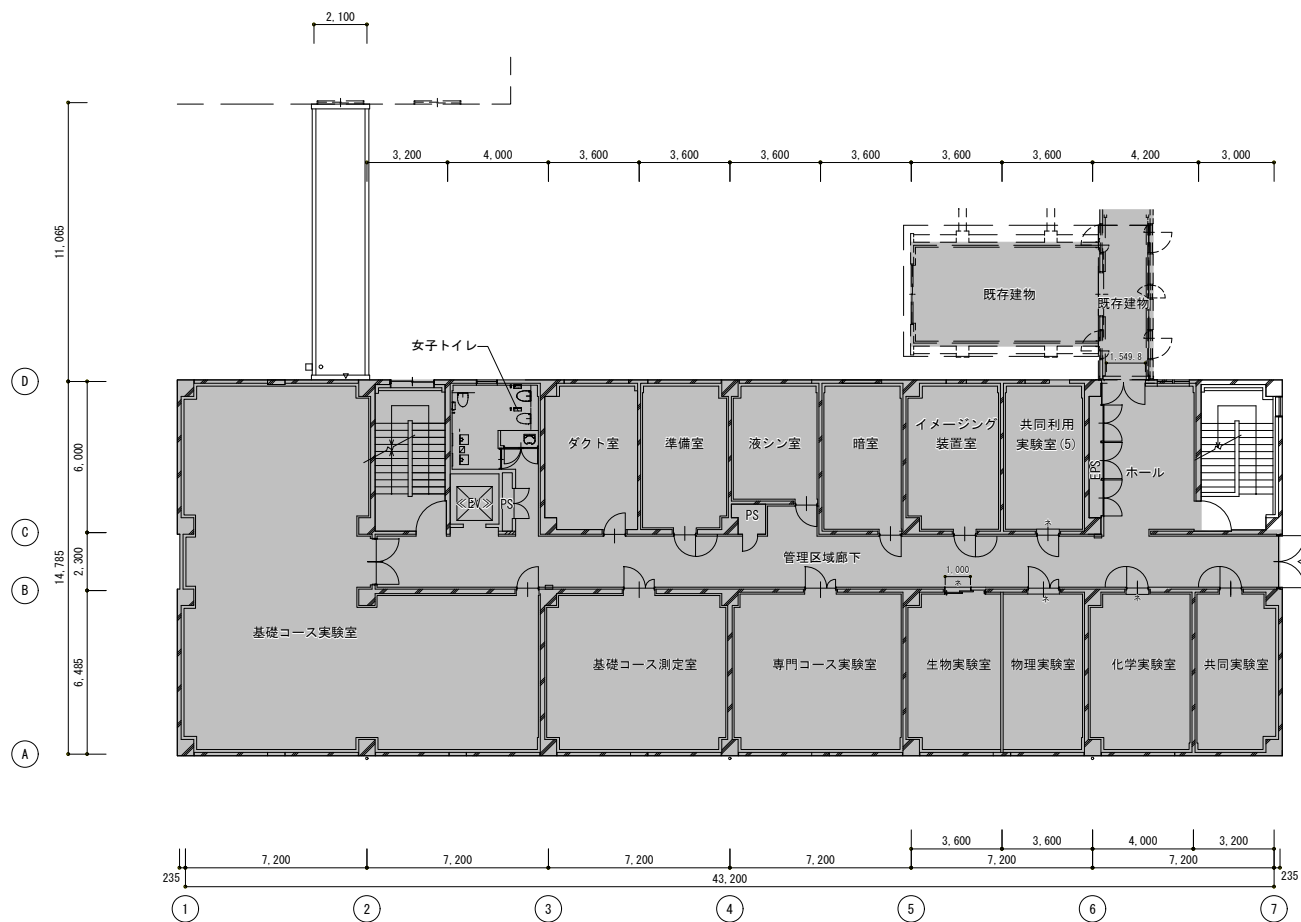


凡例

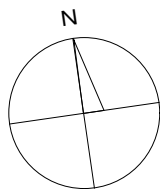
撤去範囲

管理区域

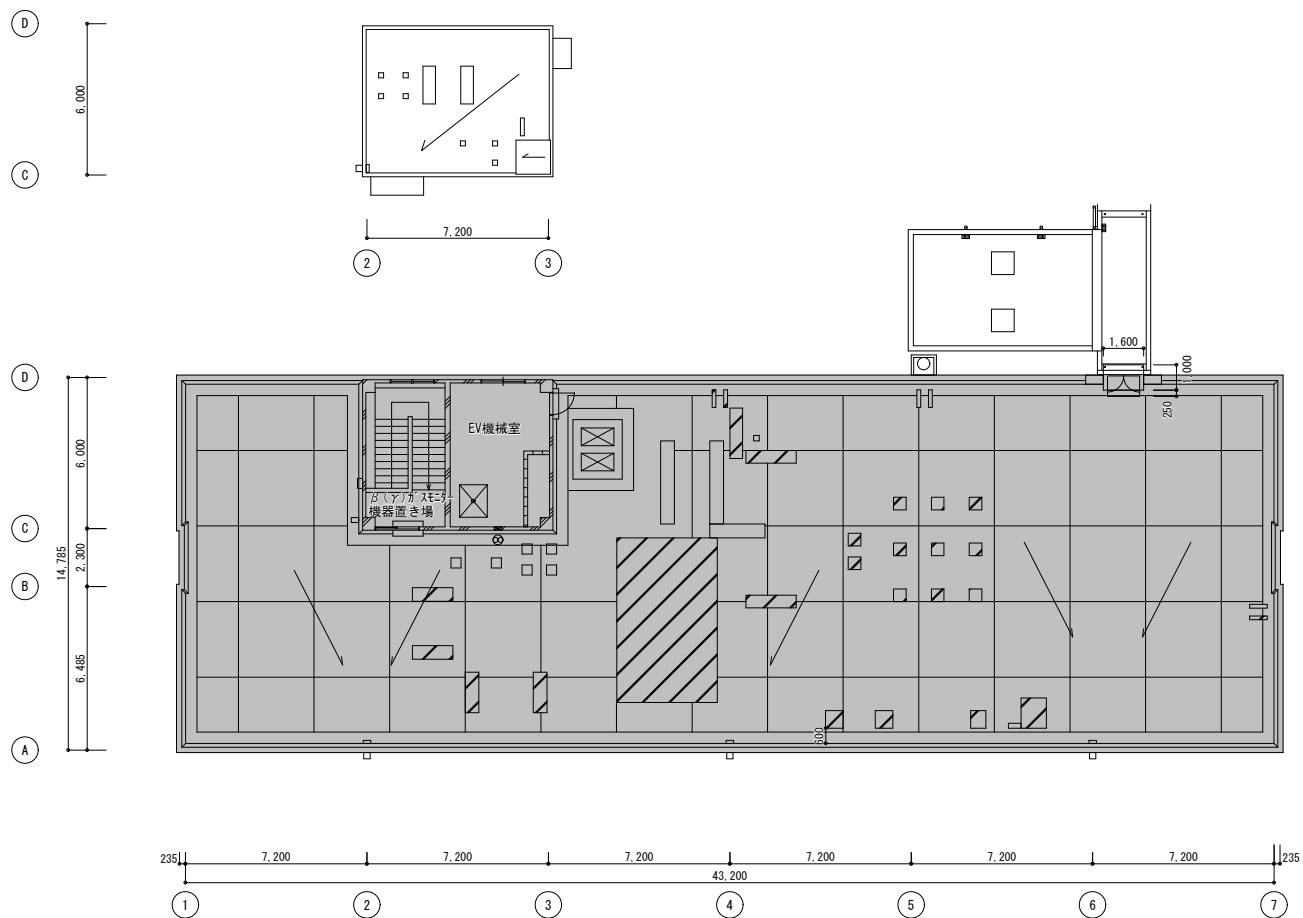
工事期間中も研究機器等が残置される部屋



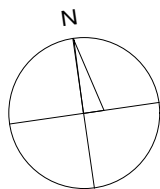
改修後3階平面図



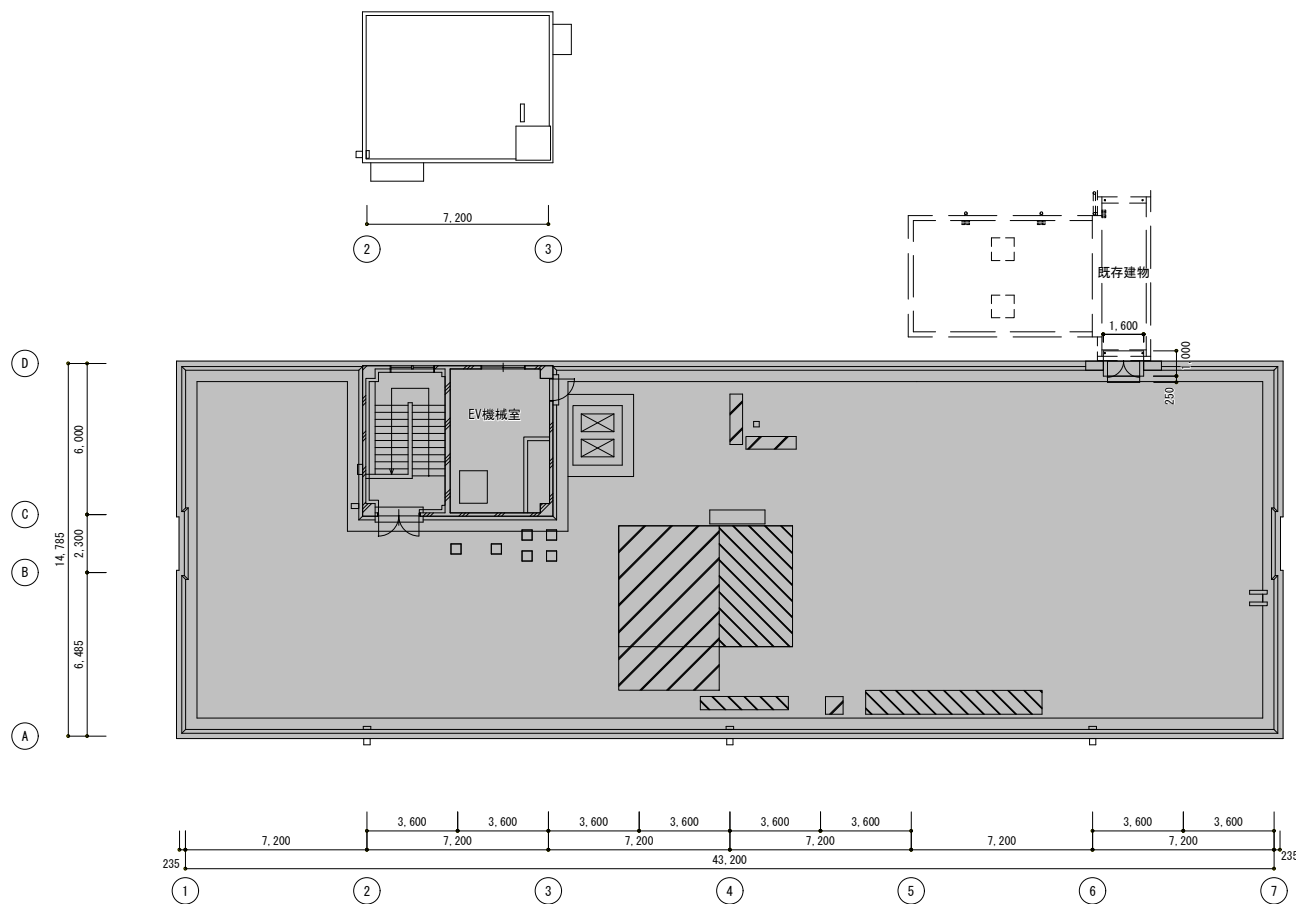
凡例
管理区域



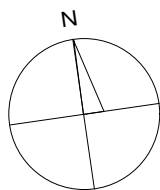
改修前R階平面図



凡例
 ■ 管理区域
 ▨ 設備基礎



改修後R階平面図



凡例

- 管理区域
- 既存改修設備基礎
- 新規設備基礎

改修前 共通凡例		
記号	摘要	※【 】は撤去を示す。
	改修範囲外	
㊶	笠木	： 防水モルタル塗こて
㊷	笠木	： モルタル防水
㊸	笠木	： 【アルミ笠木】
㊹	飾り樹	： 【亜鉛メッキ鉄板 #26 (t0.47) 250□x300H SOP】
㊺	縦樋	： 【白ガス管 φ100, φ80 SOP】
㊻	外壁	： コンクリート直仕上下地 砂壁状吹付
㊼	外壁	： ALC版 t120 砂壁状吹付 砂壁状吹付
㊽	外巾木	： コンクリート直仕上下地 砂壁状吹付 H=600
㊾	底	： 【防水モルタル塗こて】
㊿	建具	： 【カラーアルミサッシ窓、ドア】
㏀	建具	： 【スチールドア、ガラリ SOP】
㏁	建具	： 【スチールシャッター SOP】
㏂	モルタル仕上	
㏃	玄関ボーダー笠木	： TB
㏄	【天井排気用穴】	
㏅	PS立上り屋根：RC+U防	
㏆	屋根：RC+A防	
㏇	屋根：RC+U防	
㏈	屋根：RC+S防	
㏉	タラップ	
	開口部：【アルミサッシ】	
	設備用開口部	
	煙突用開口部	

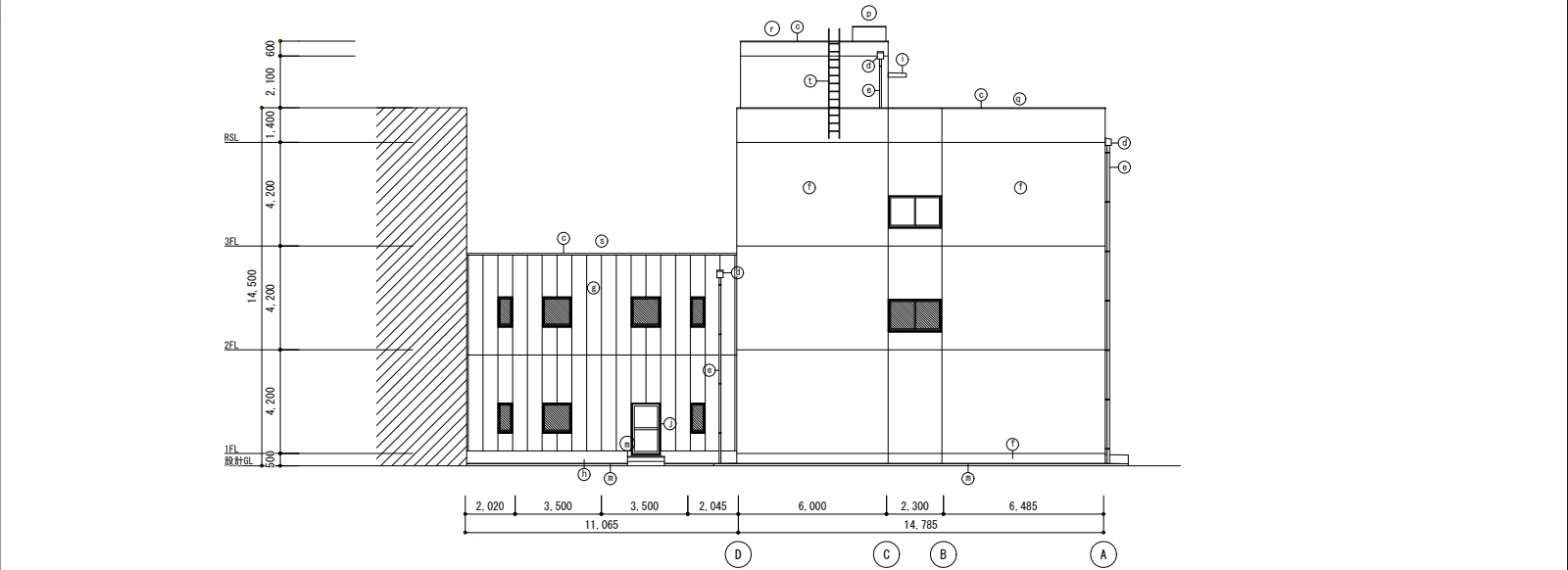
特記事項

1) 改修範囲は外壁事前調査（目視、打診、マーキング、計測）を行う。
・クラック部改修については、樹脂注入工法（硬質型エポキシ樹脂）
欠損部改修については、エポキシ樹脂モルタル充填工法とする。

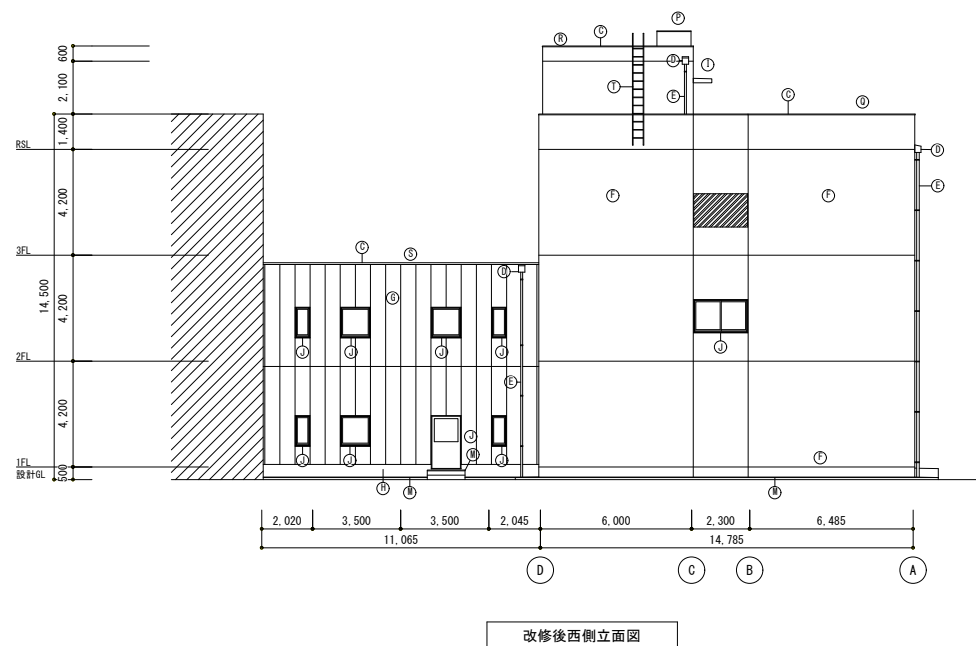
2) 既存塗膜の劣化部の除去、下地処理及び下地調整の工法は
高圧水洗工法(30Mpa以上)とする。



改修前北側立面図



改修前西側立面図

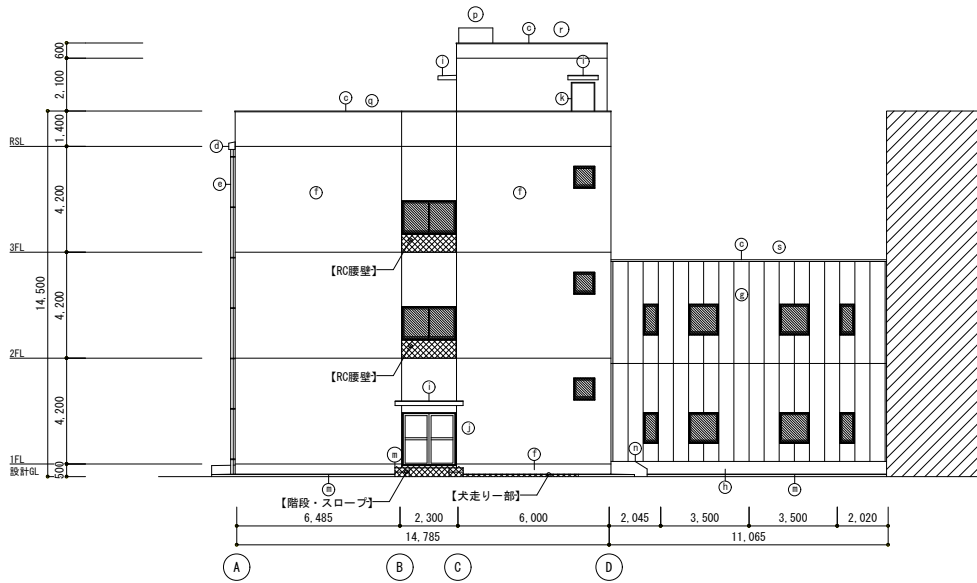
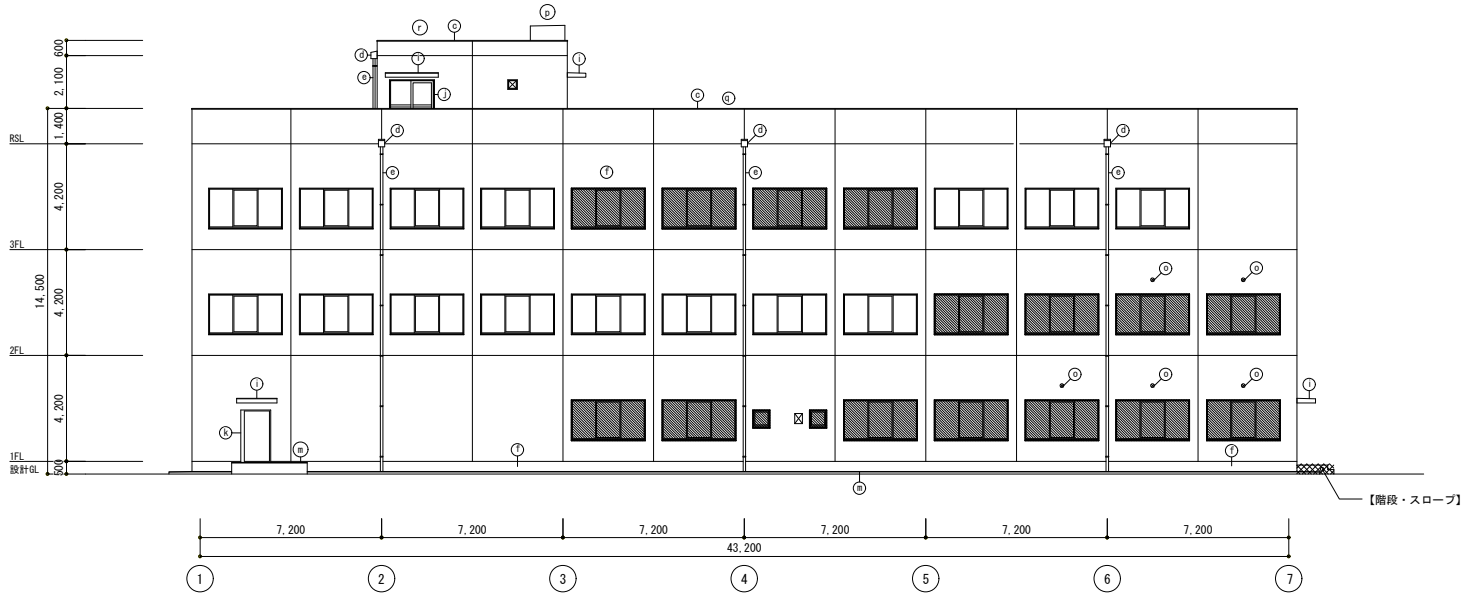


改修前 共通凡例	
記号	摘要 ※【 】は撤去を示す。
	改修範囲外
㊶	笠木 : 防水モルタル塗こて
㊷	笠木 : モルタル防水
㊸	笠木 : 【アルミ笠木】
㊹	飾り樹 : 【亜鉛メッキ鉄板 #26 (t0.47) 250□x300H SOP】
㊺	縦樋 : 【白ガス管 φ100, φ80 SOP】
㊻	外壁 : コンクリート直仕上下地 砂壁状吹付
㊼	外壁 : ALC版 t120 砂壁状吹付 砂壁状吹付
㊽	外巾木 : コンクリート直仕上下地 砂壁状吹付 H=600
㊾	底 : 【防水モルタル塗こて】
㊿	建具 : 【カラーアルミサッシ窓、ドア】
㊽	建具 : 【スチールドア、ガラリ SOP】
㊾	建具 : 【スチールシャッター SOP】
㊿	モルタル仕上
㊽	玄関ボーダー笠木 : TB
㊾	【天井排気用穴】
㊿	PS立上り屋根 : RC+U防
㊽	屋根 : RC+A防
㊾	屋根 : RC+U防
㊿	屋根 : RC+S防
㊽	タラップ
	開口部 : 【アルミサッシ】
	設備用開口部
	煙突用開口部

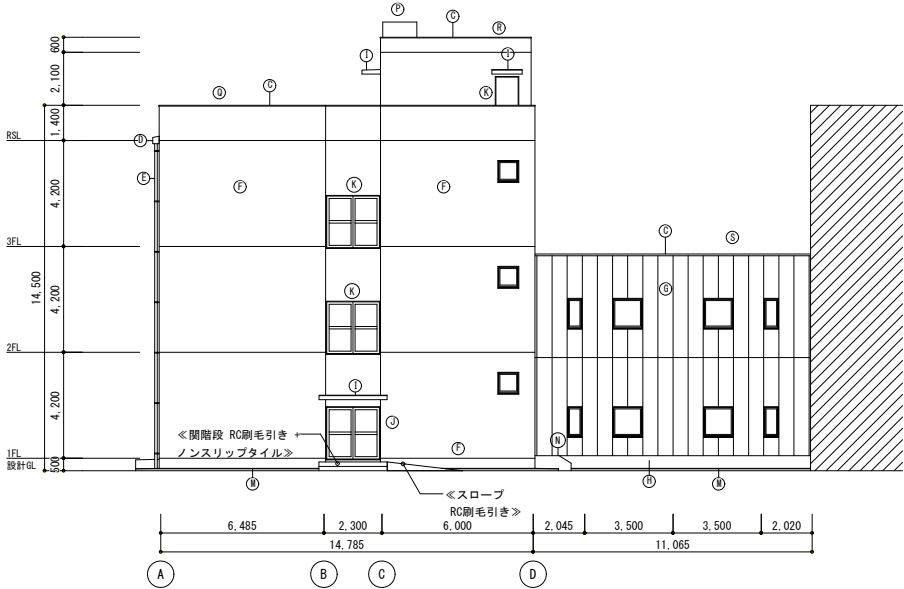
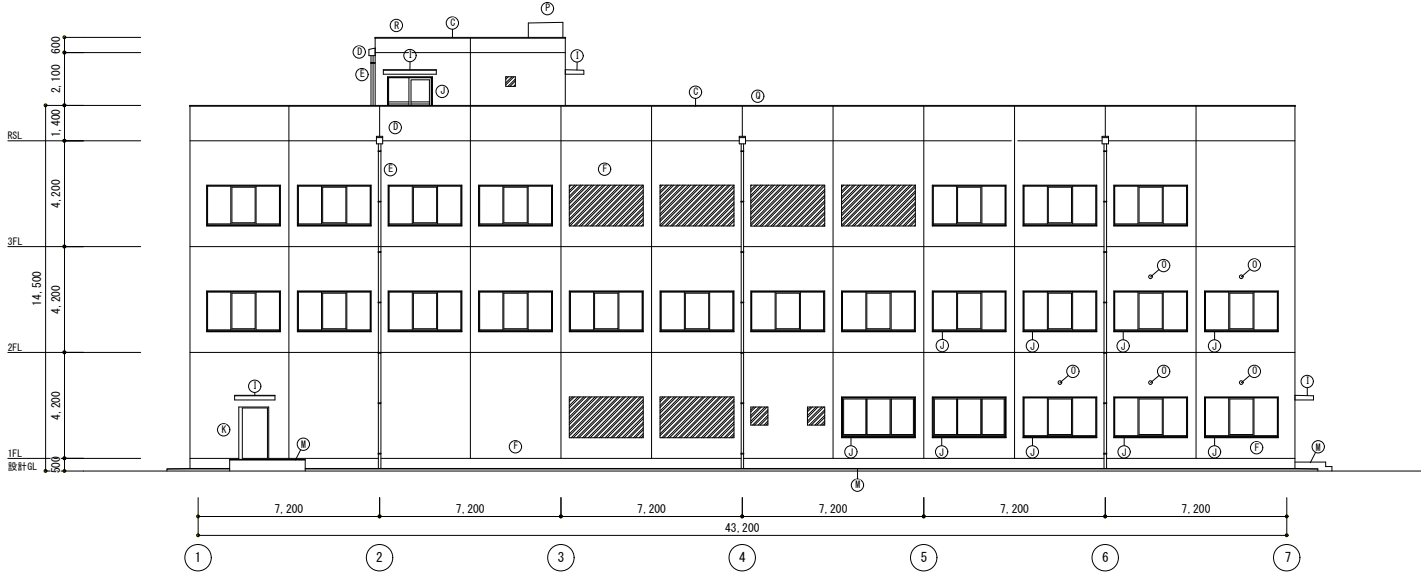
特記事項

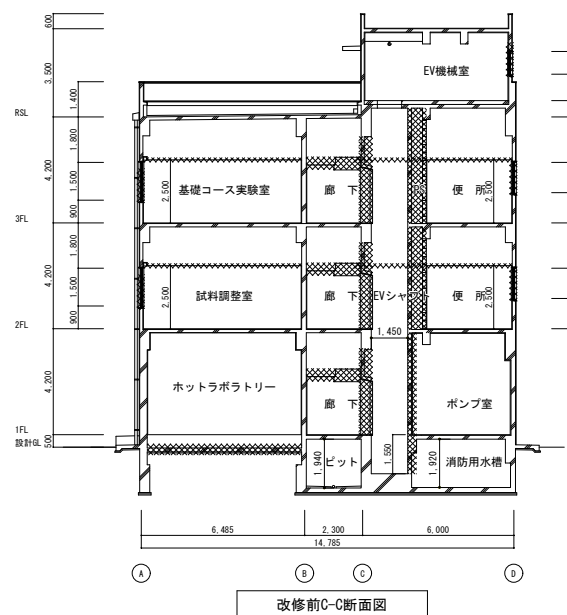
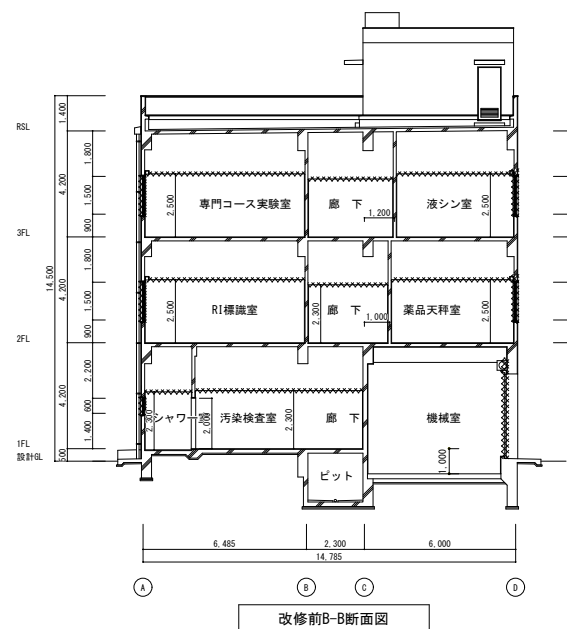
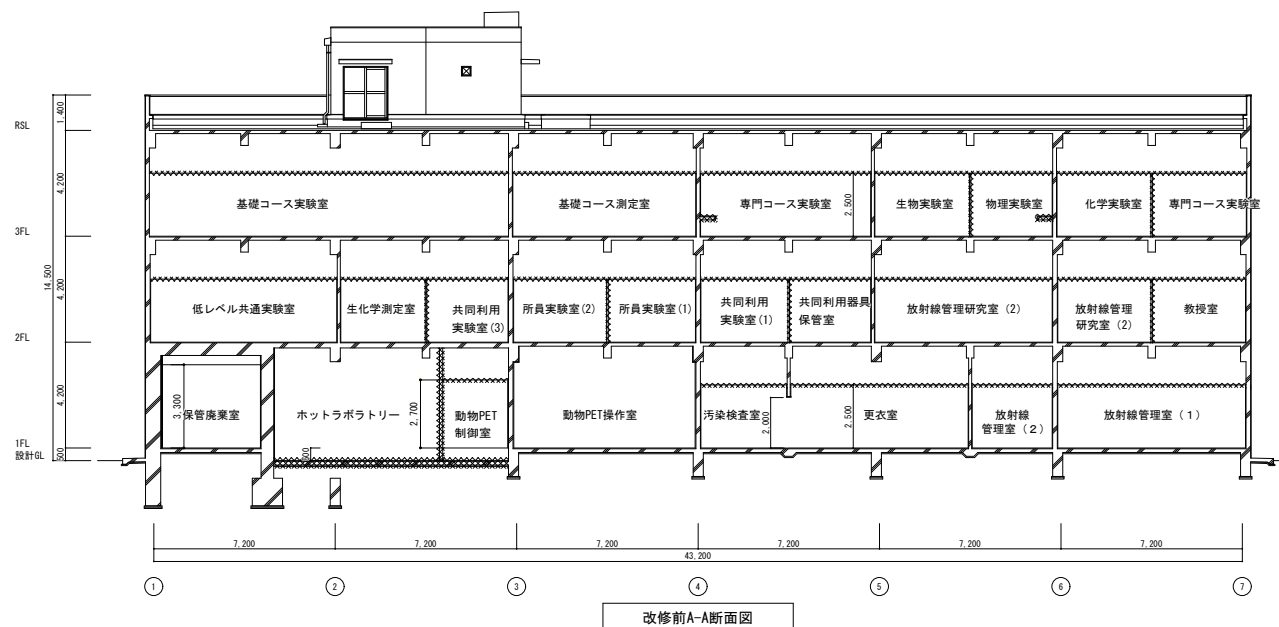
1) 改修範囲は外壁事前調査（目視、打診、マーキング、計測）を行う。
・クラック部改修については、樹脂注入工法（硬質型エポキシ樹脂）
欠損部改修については、エポキシ樹脂モルタル充填工法とする。

2) 既存塗膜の劣化部の除去、下地処理及び下地調整の工法は
高圧水洗工法（30Mpa以上）とする。

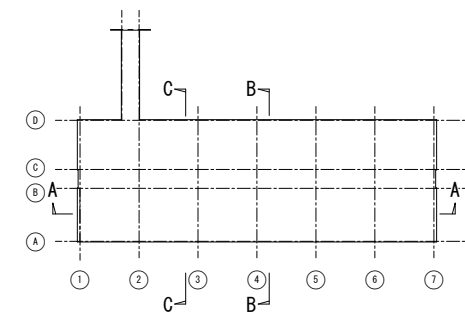


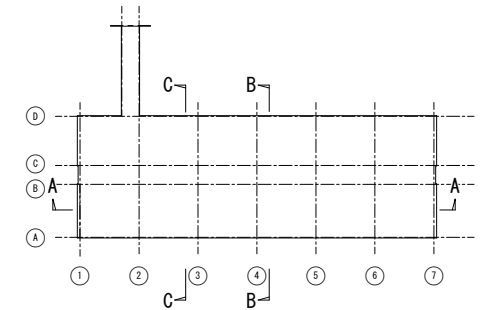
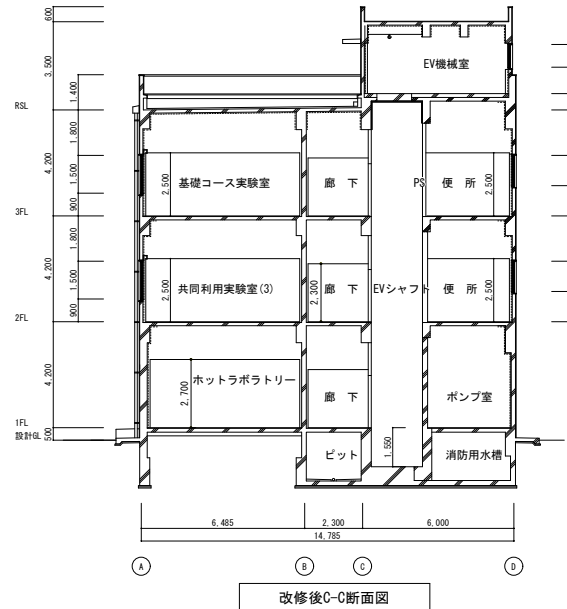
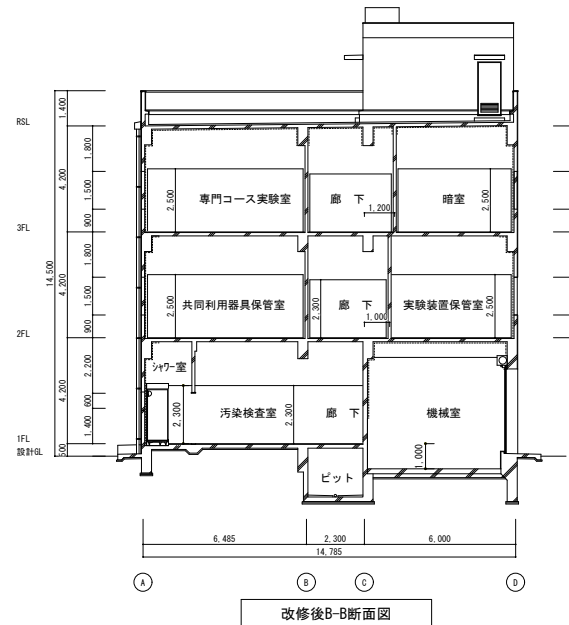
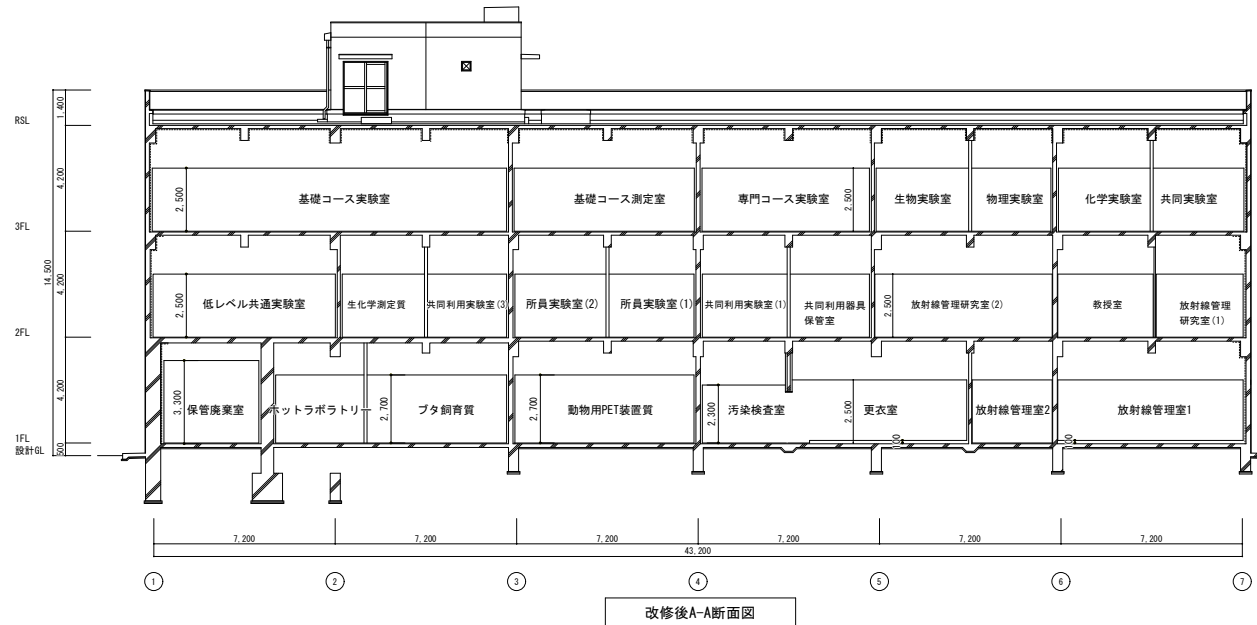
改修後 共通凡例	
記号	摘要
	改修範囲外
Ⓐ	笠木：既存M防 クラック浮き補修
Ⓑ	笠木：既存M防 クラック浮き補修
Ⓒ	笠木：《アルミ笠木 W=100》
Ⓓ	飾り樹：《垂鉛メッキ鉄板 #26 (t0.47) 250□x300H SOP》
Ⓔ	壁樋：《アルミ製 φ100, φ80 SOP》
Ⓕ	外壁：既存塗膜高圧水洗工法処理 + 《可とう形改修塗材 R E》
Ⓖ	外壁：既存塗膜高圧水洗工法処理 + 《可とう形改修塗材 R E》
Ⓗ	外巾木：既存塗膜高圧水洗工法処理 + 《可とう形改修塗材 R E》
Ⓘ	底：《U防》
⓷	建具：《アルミサッシ窓、ドア》
Ⓚ	建具：《スチールドア SOP》
Ⓛ	建具：《スチールシャッター SOP》
Ⓜ	既存M仕上 水洗い
Ⓝ	ボーダー笠木：既存TB
ⓓ	《ポリマーセメントモルタル塞ぎ》
Ⓟ	PS立上り屋根：既存U防 +《S防》
Ⓠ	屋根：既存A防 + 《S防》
Ⓡ	屋根：既存U防 + 《S防》
Ⓢ	屋根：既存S防 + 《S防》
Ⓣ	タラップ：SOP 塗替
	《RC3》：《RC塞ぎ t=150 + 可とう形改修塗材 R E》

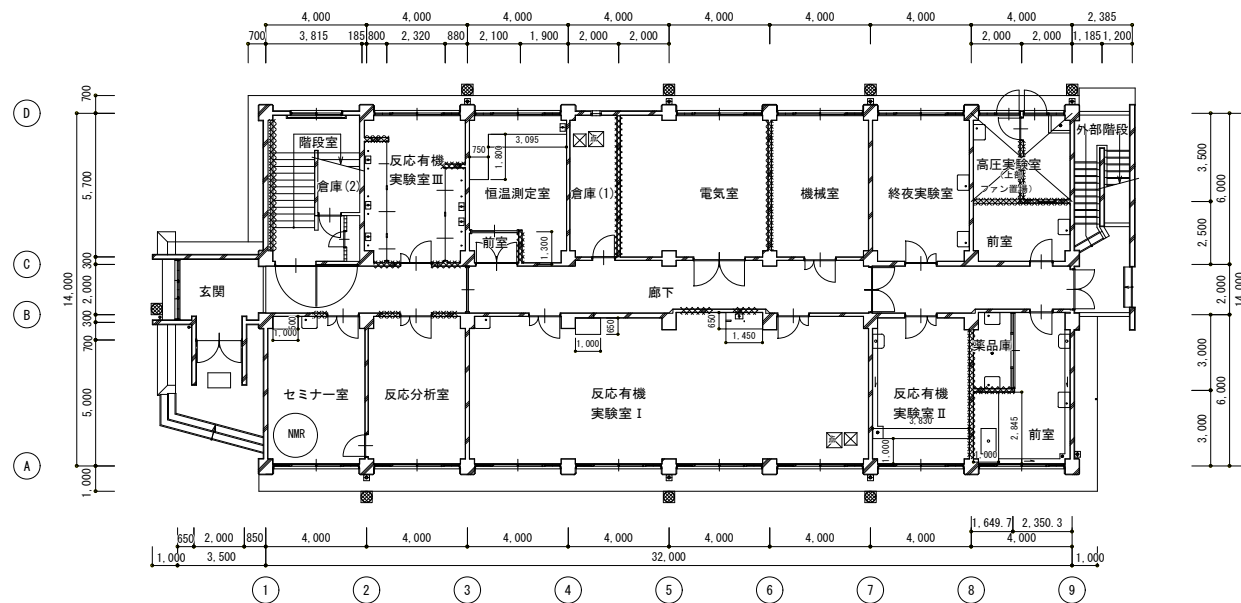




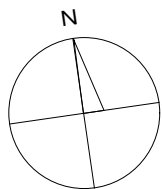
凡例
 ××××× 撤去範囲







改修前1階平面図

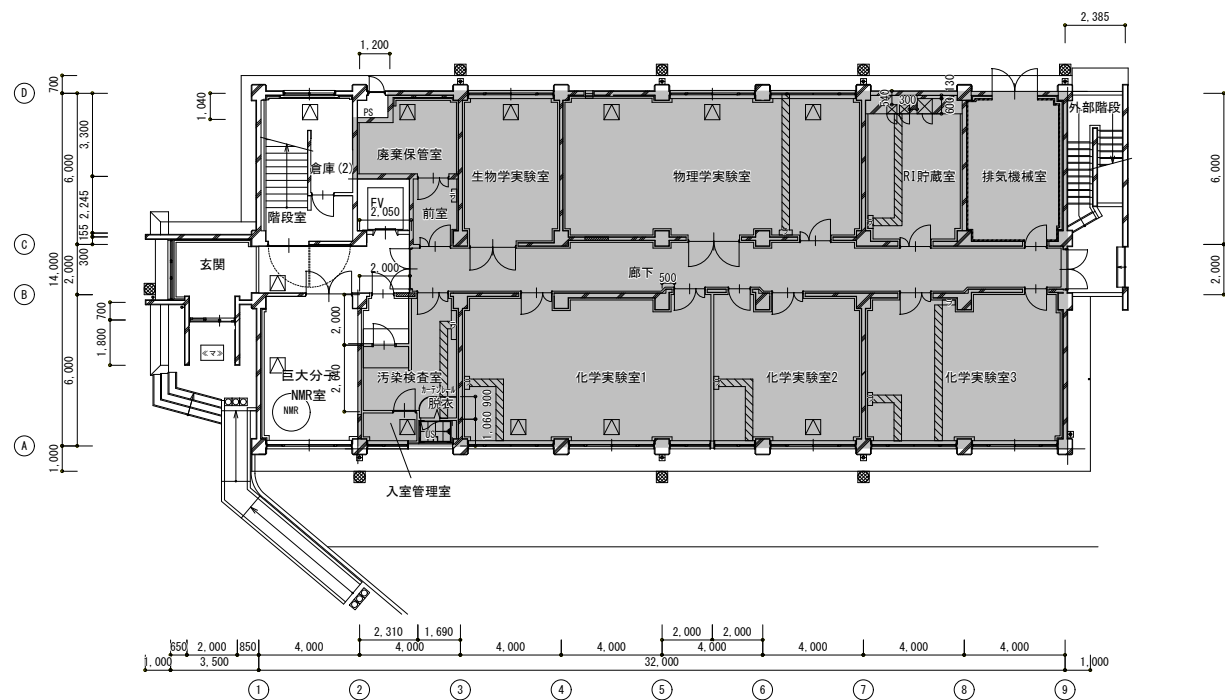


凡例

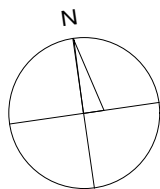
撤去範囲



工事期間中残置される研究機器



改修後1階平面図

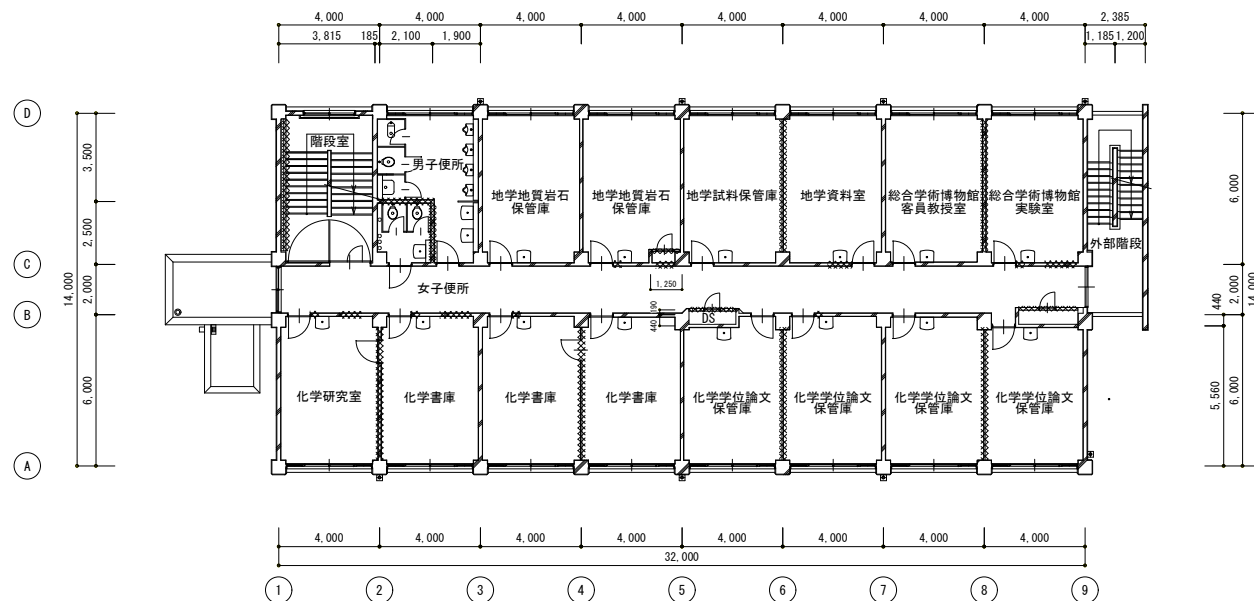


凡例

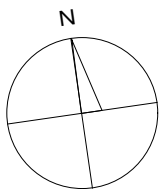
排水トレンチ

NMR 工事期間中残置される研究機器

管理区域

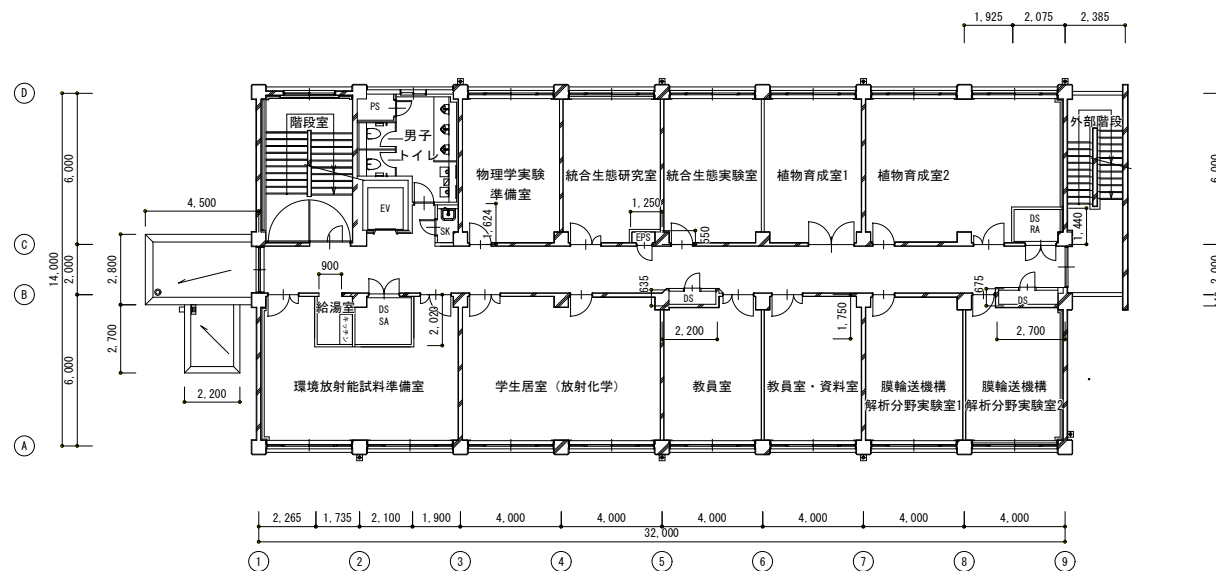


改修前2階平面図

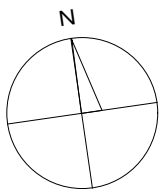


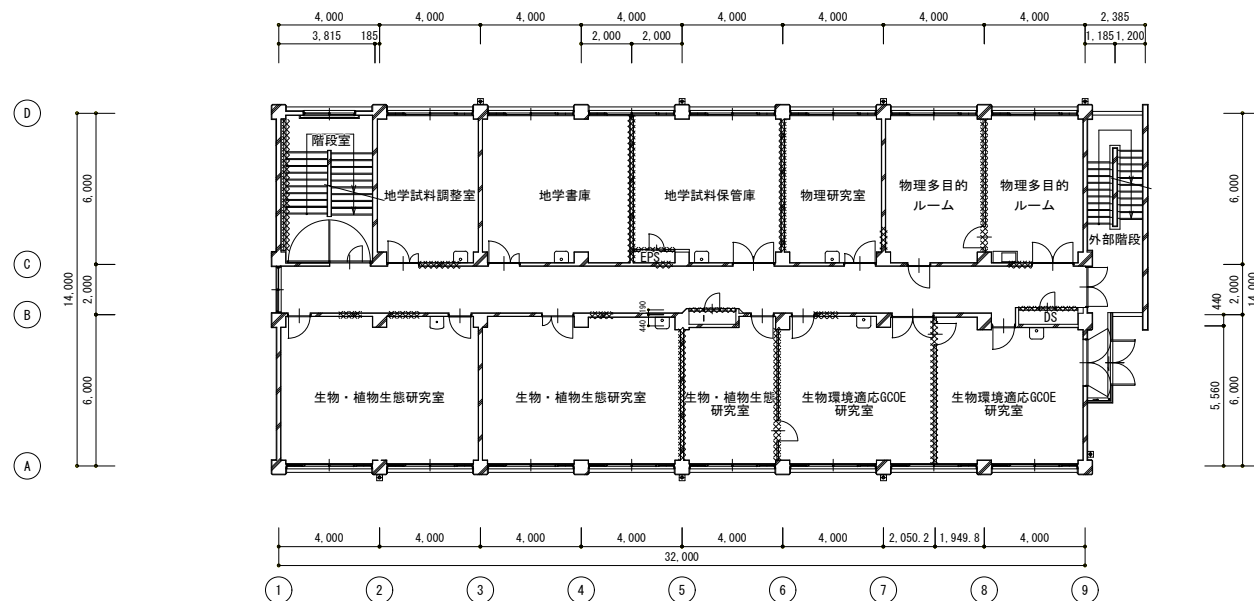
凡例

XXXXXX 撤去範囲

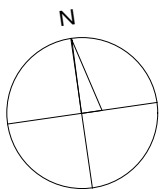


改修後2階平面図



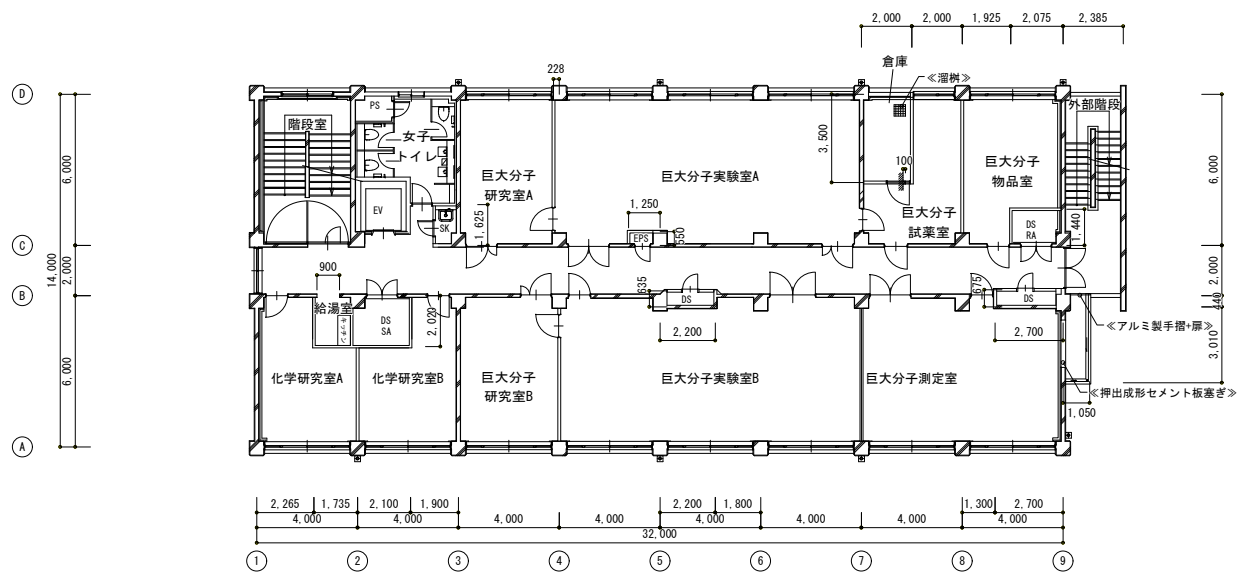


改修前3階平面図

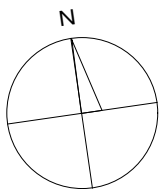


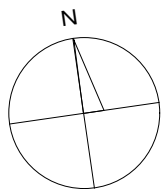
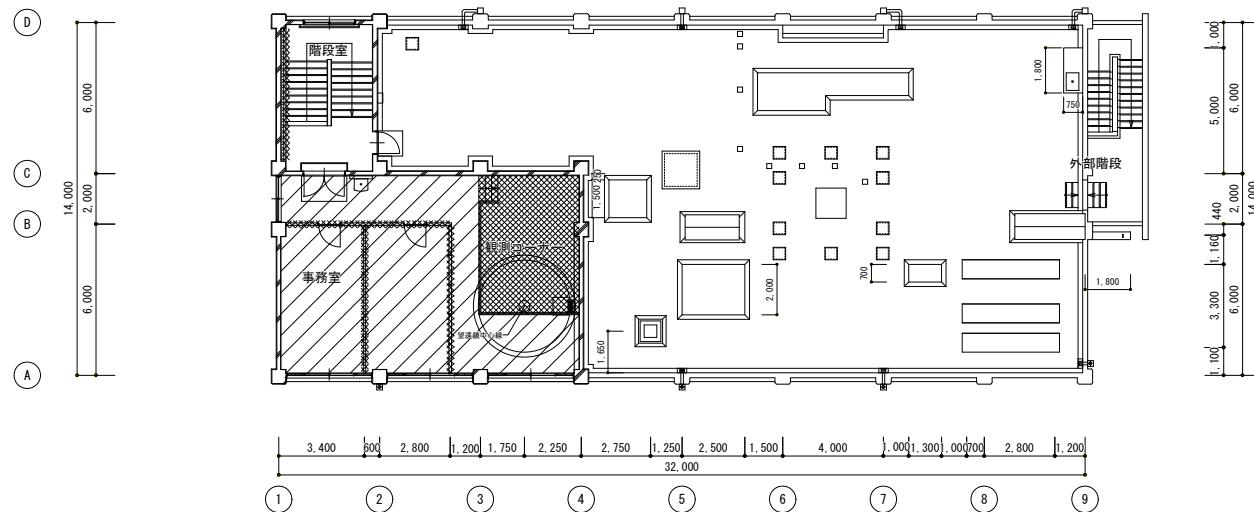
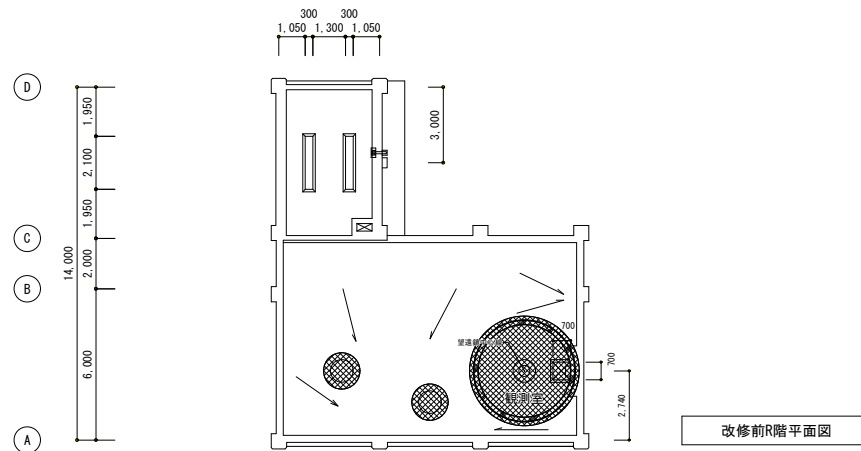
凡例

XXXXXX 撤去範囲



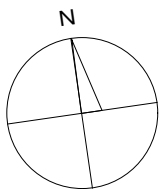
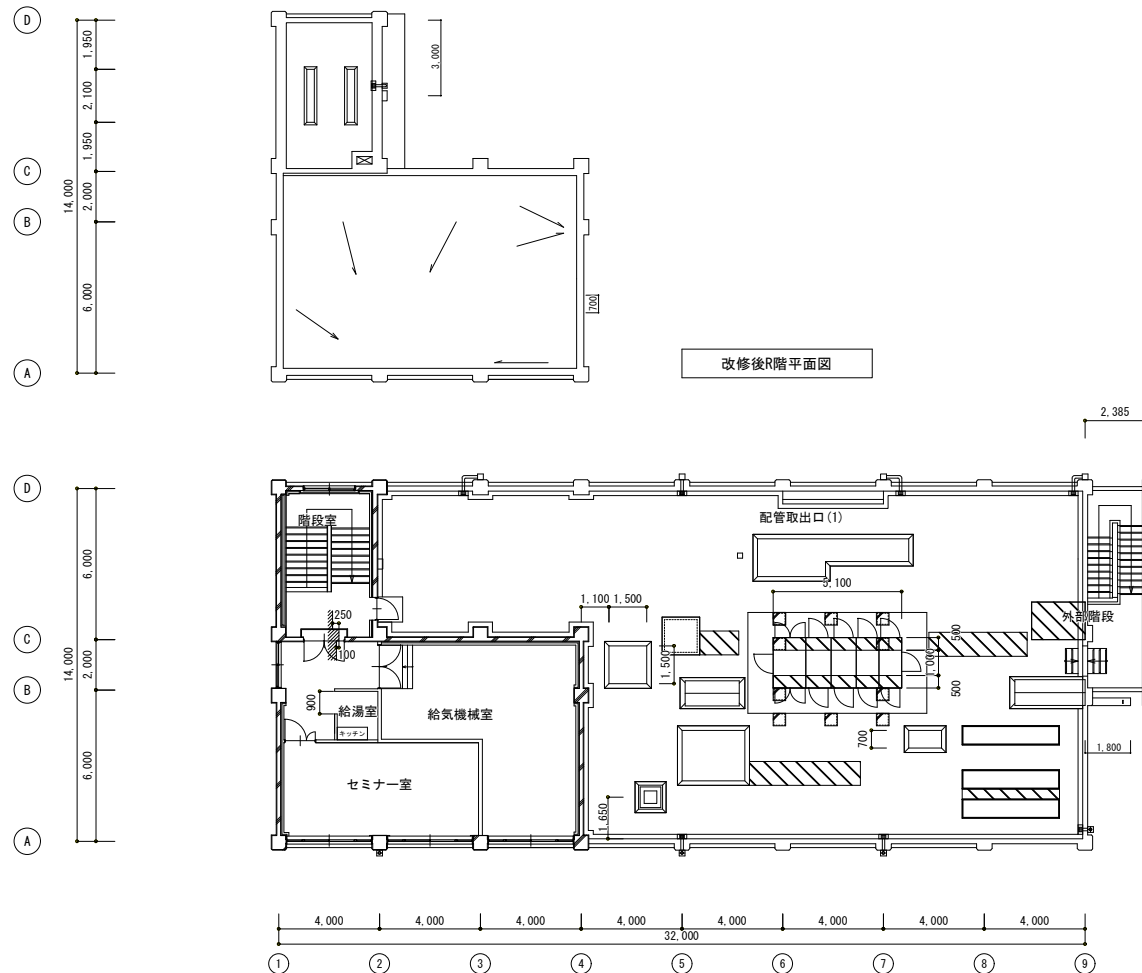
改修後3階平面図





凡例
 ×××××× 撤去範囲
 // 木床組み撤去

改修前4階平面図



凡例

 新規設備基礎

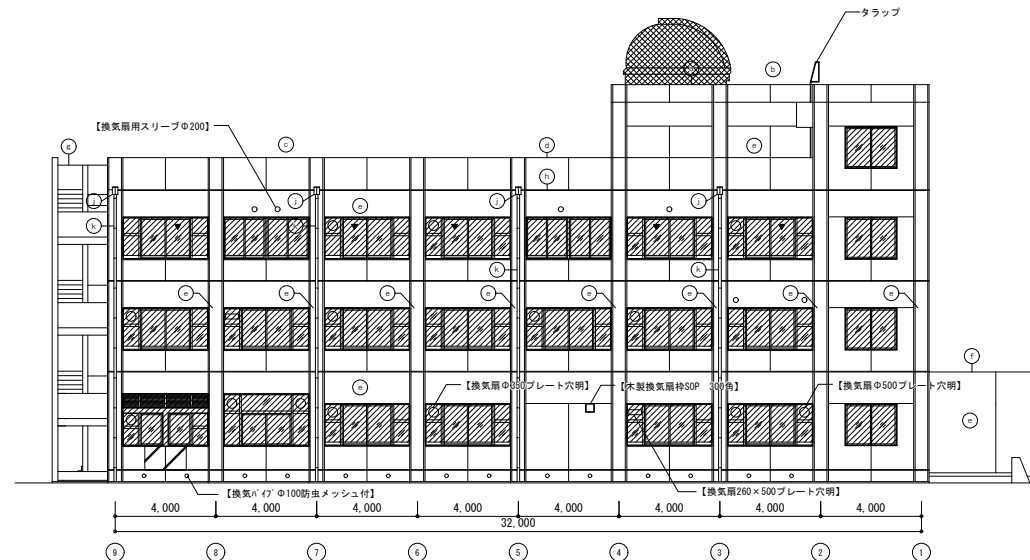
改修後4階平面図

凡例	
(a)	笠木：CK下地 FSB
(b)	屋根：CK下地 + A防(露出)B根+【カラー砂付】
(c)	屋根：【CK下地 打増t=15、U防】
(d)	パラペット：天端：CK下地 FSB
(e)	【RC打放下地 (C種) 打増25mm複屋根模様吹付】
(f)	屋根：CK下地打増t=15 +A防露出(砂付ルーフィング)
(g)	屋根：CK下地打増t=25 FSB
(h)	【打継目地25×25シーリング10×10】
(i)	【手摺：鋼角パイプ製(扉付)SOP】
(j)	【飾棚、耐候性鋼板 SOP】
(k)	【配管用鋼管100A SOP + 掘金物φ1200】
(l)	【機械吊り下げ用ビームフック：丸鋼φ25 SOP】

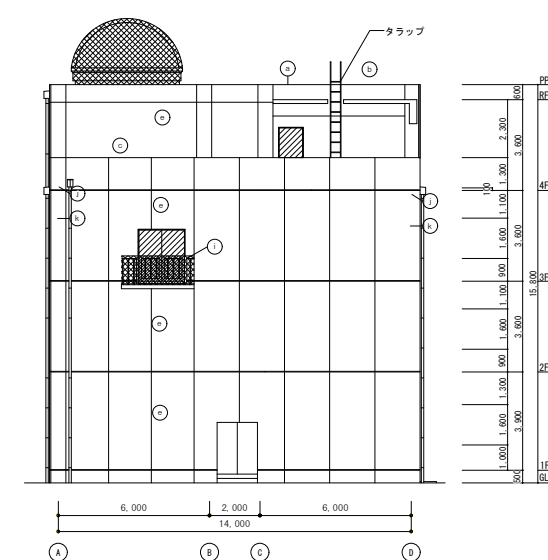
	撤去範囲
	【アルミ建具等】
	【RC 腰壁】

特記事項

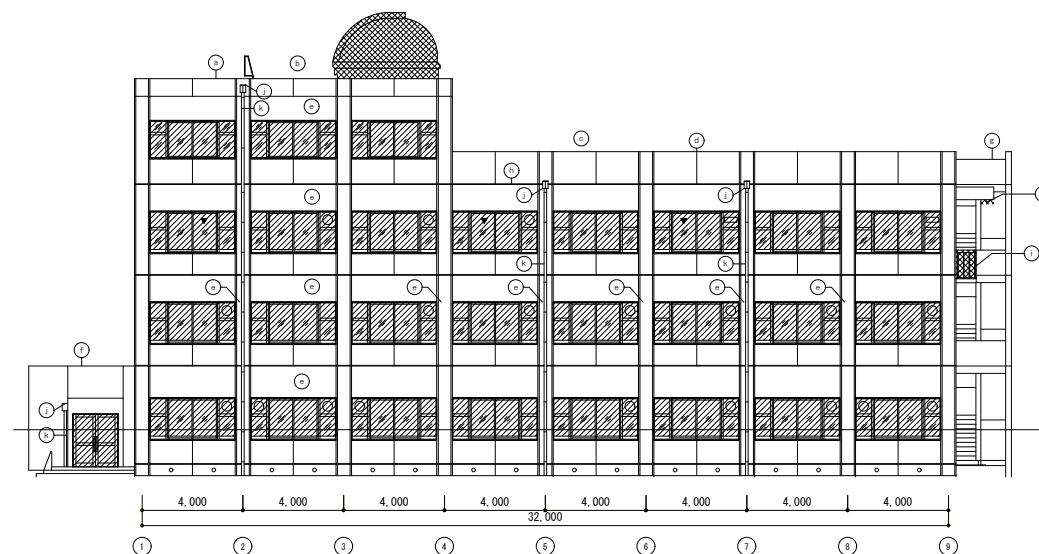
- 1) 改修範囲は外壁事前調査(目視、打診、マーキング、計測)を行う。
・クラック部改修については、樹脂注入工法(硬質型エポキシ樹脂)
欠損部改修については、エポキシ樹脂モルタル充填工法とする。
- 2) 既存塗膜の劣化部の除去、下地処理及び下地調整の工法は
高圧水洗工法(30Mpa以上)とする。



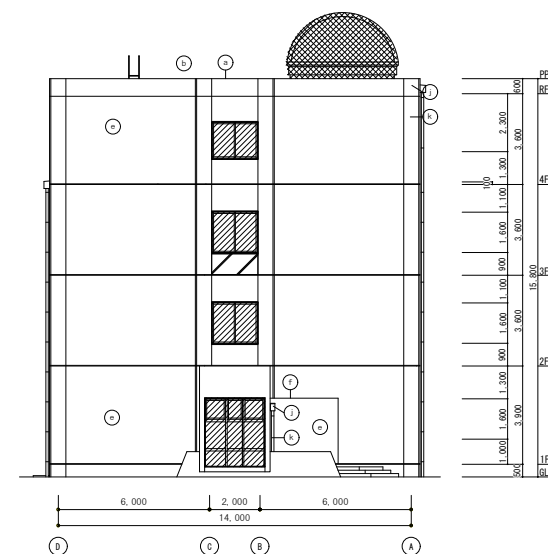
改修前北側立面図



改修前東側立面図



改修前南側立面図

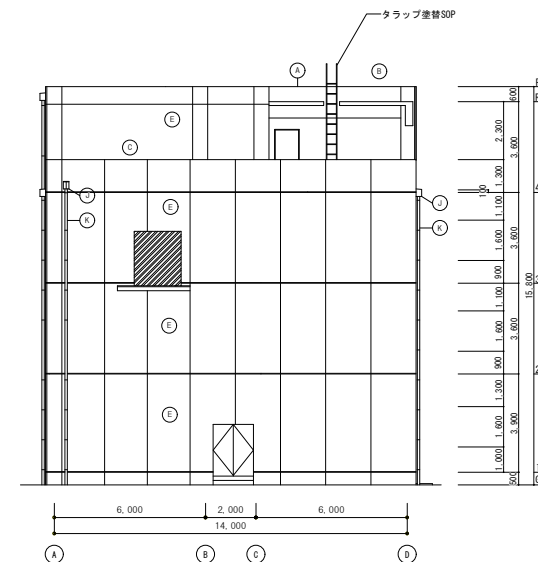


改修前西側立面図

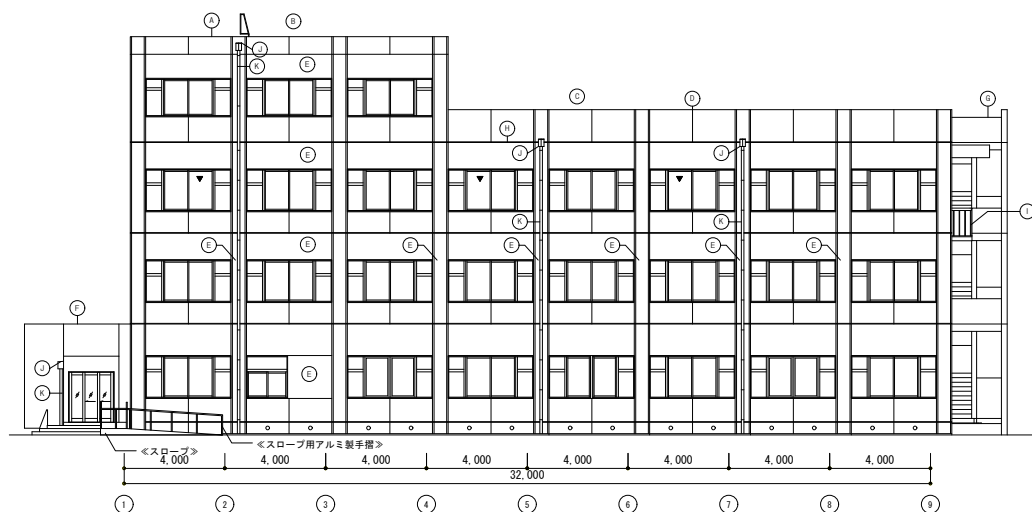
凡例	
(A)	笠木：既存OK下地 ≪可とう形改修塗材RE≫
(B)	屋根：既存A防 + ≪PF t=50 +S防≫
(C)	屋根：既存U防 + ≪PF t=50 +S防≫
(D)	バラベット：既存塗膜高圧水洗工法処理+ ≪可とう形改修塗材RE≫
(E)	外壁等：既存塗膜高圧水洗工法処理+ ≪可とう形改修塗材RE≫
(F)	屋根：既存CK +既存 A防 + ≪UFt=35 +S防≫
(G)	屋根：既存塗膜高圧水洗工法処理+ ≪可とう形改修塗材RE≫
(H)	≪シーリング10x10 ≫
(I)	≪アルミ製手摺≫
(J)	≪飾棚 アルミ製≫
(K)	≪配管用銅管φ100 φ80 アルミ製+ 損金物φ1200≫
	≪押出成形セメント板塞ぎ≫
	≪RC塞ぎ + 可とう形改修塗材RE≫



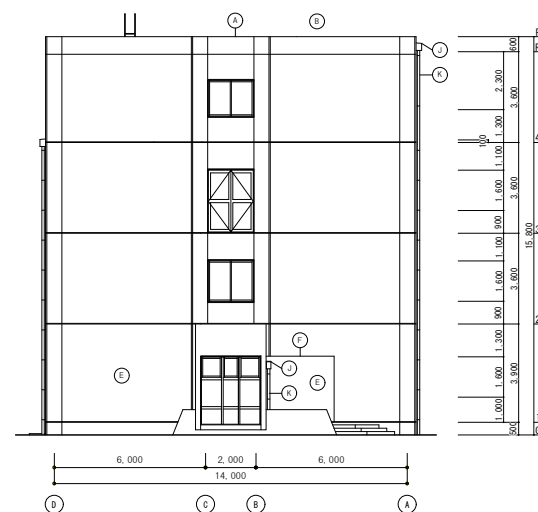
改修後北側立面図



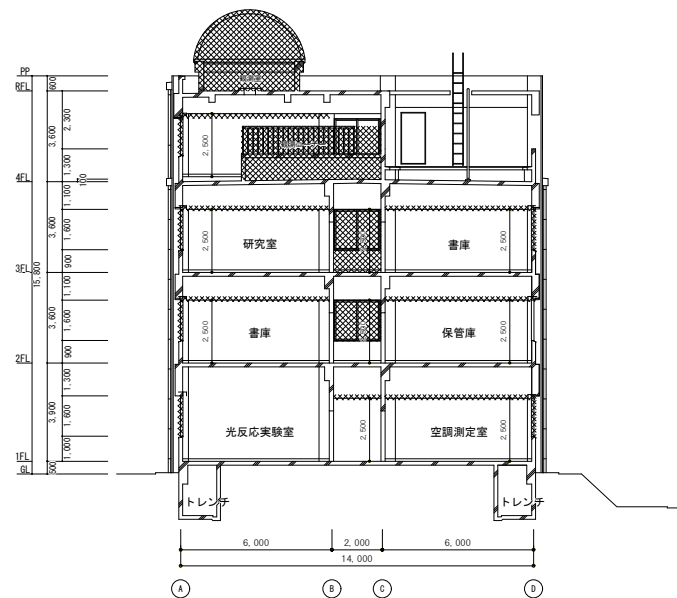
改修後東側立面図



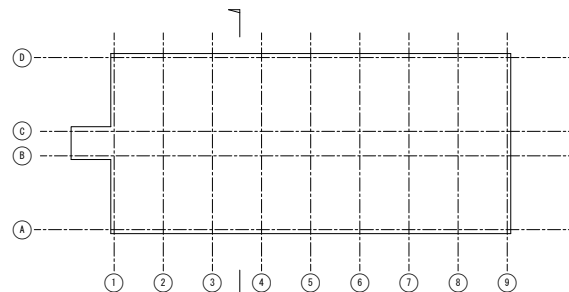
改修後南側立面図



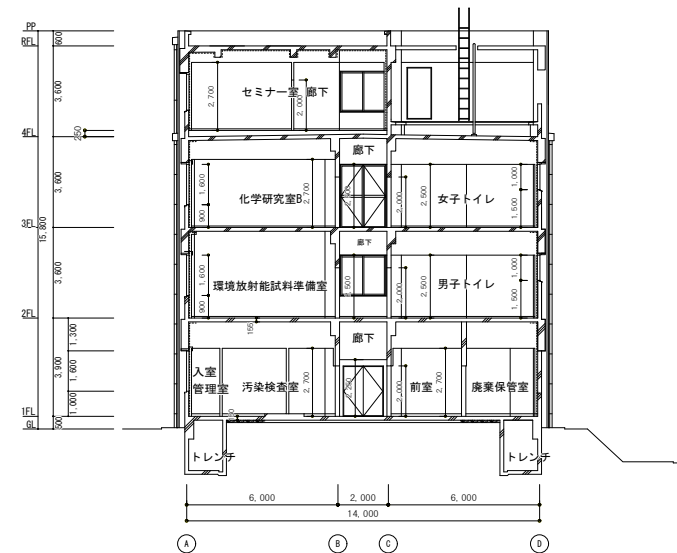
改修後西側立面図



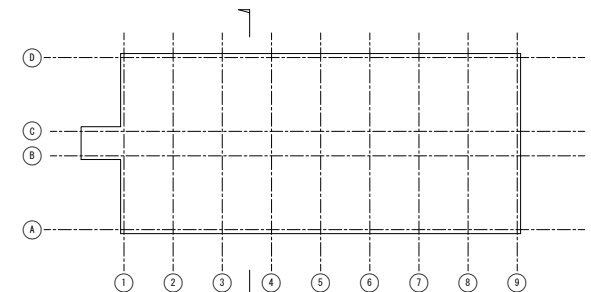
改修前断面図

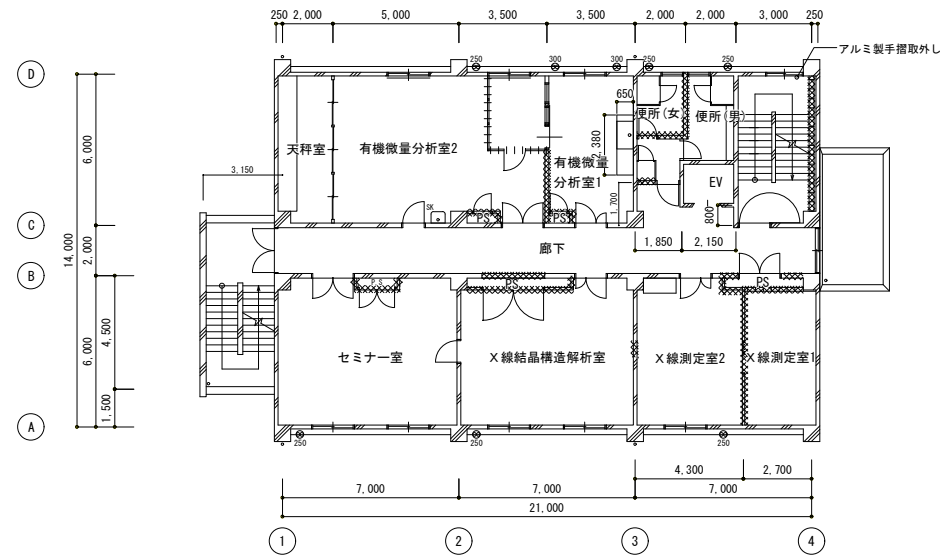


凡例
 ××××× 撤去範囲

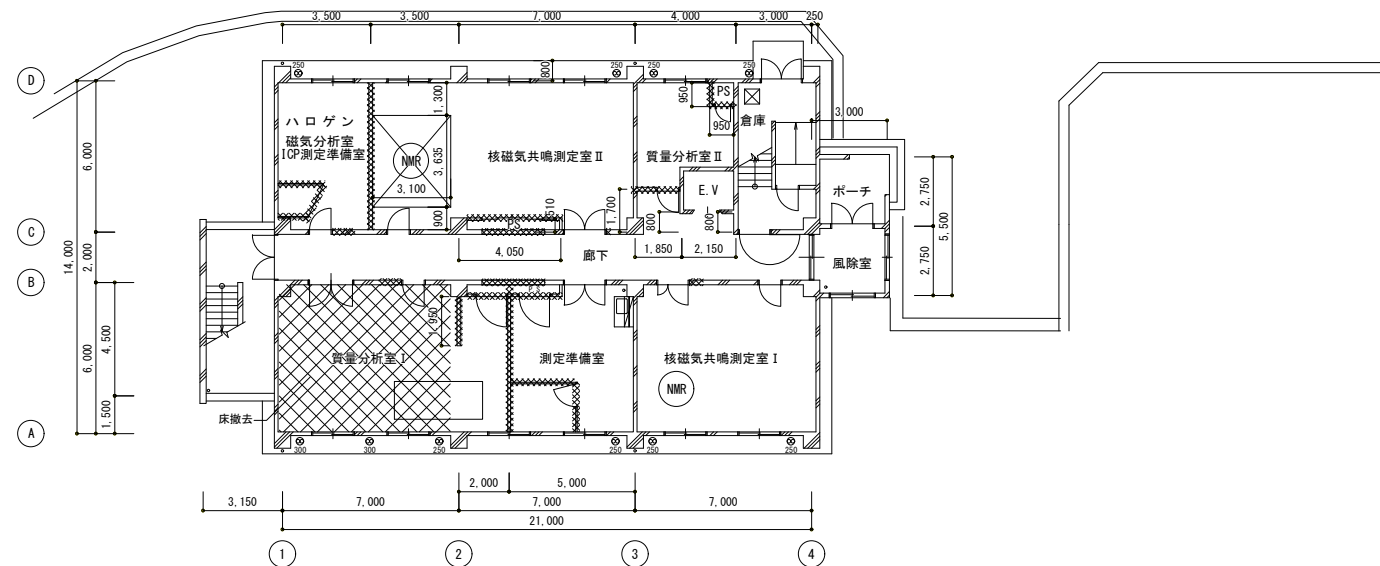


改修後断面図

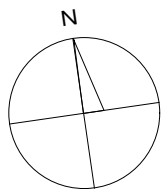




改修前2階平面図



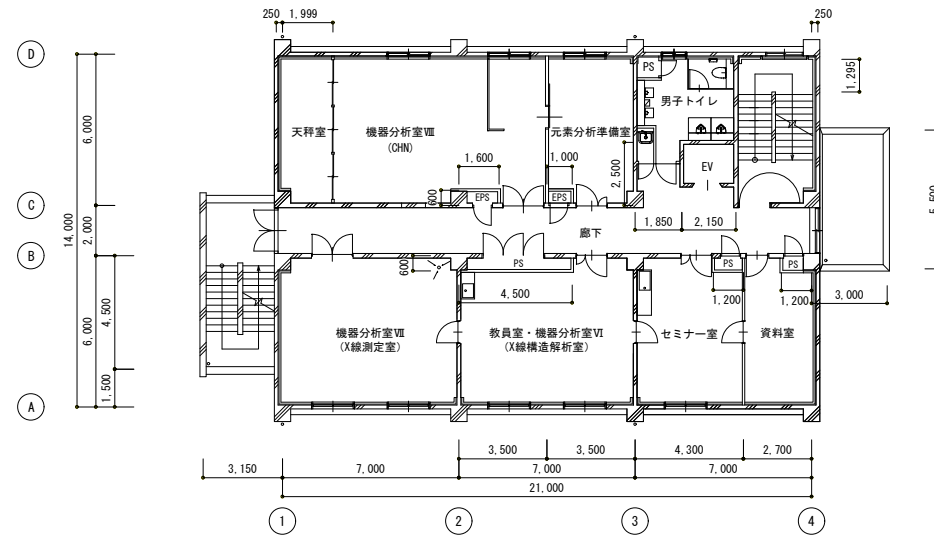
改修前1階平面図



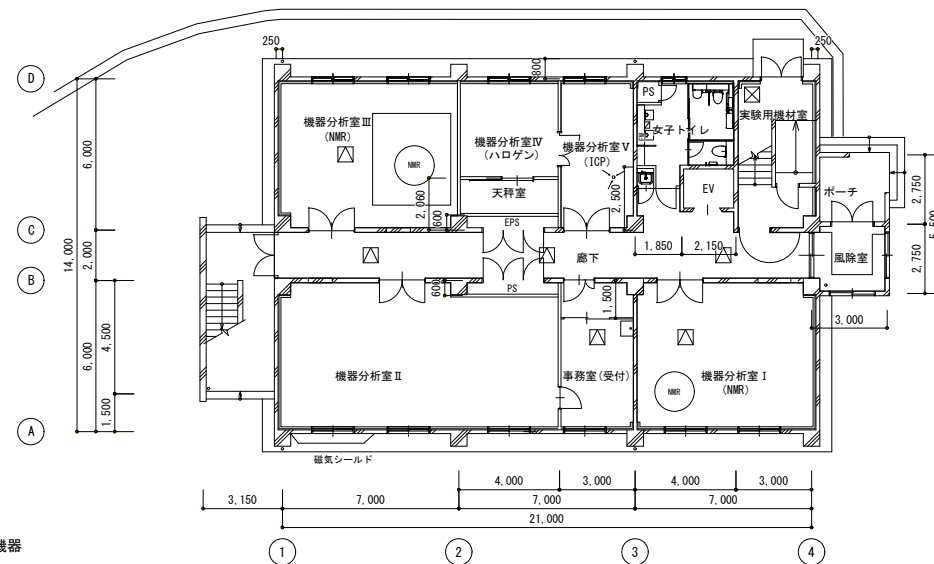
凡例

撤去範囲

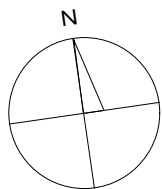
NMR 工事期間中残置される研究機器



改修後2階平面図

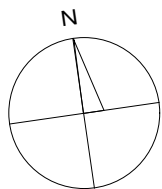
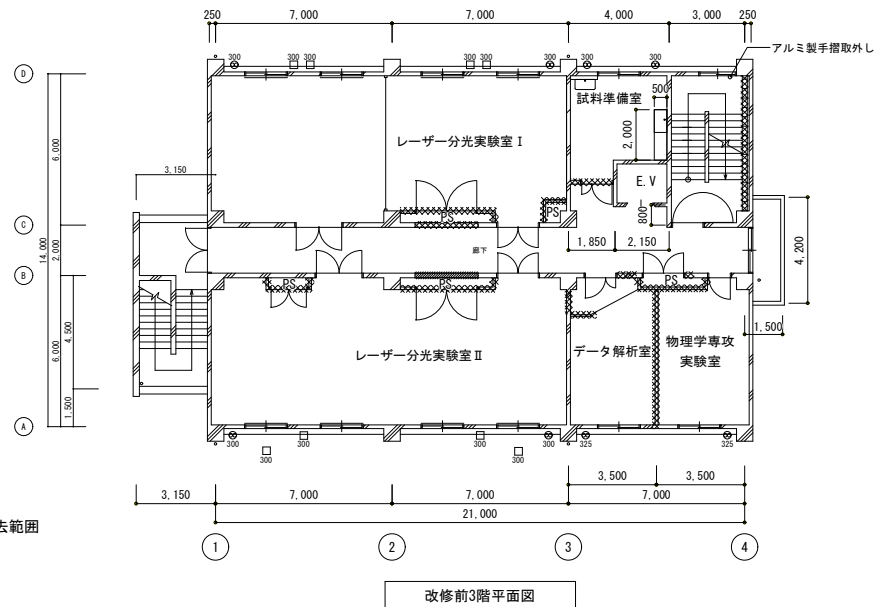
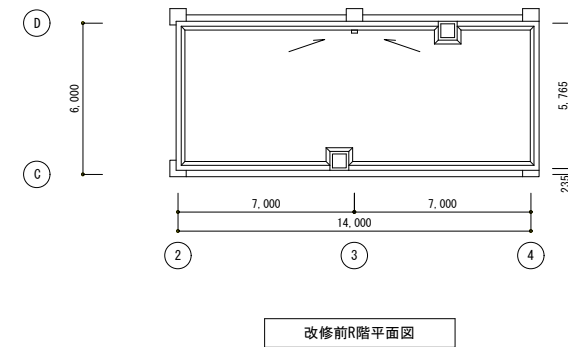
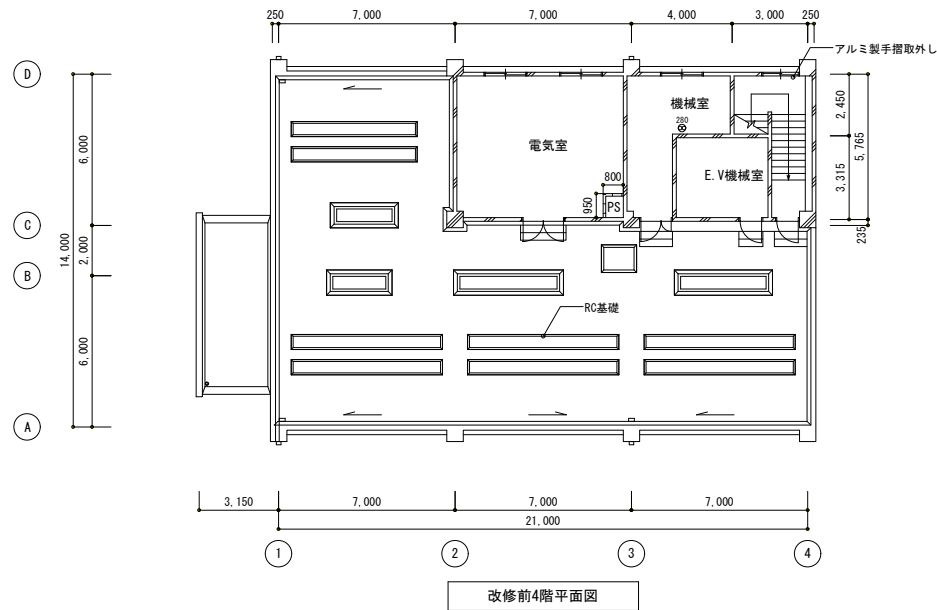


改修後1階平面図

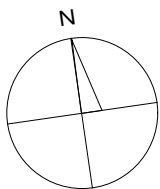
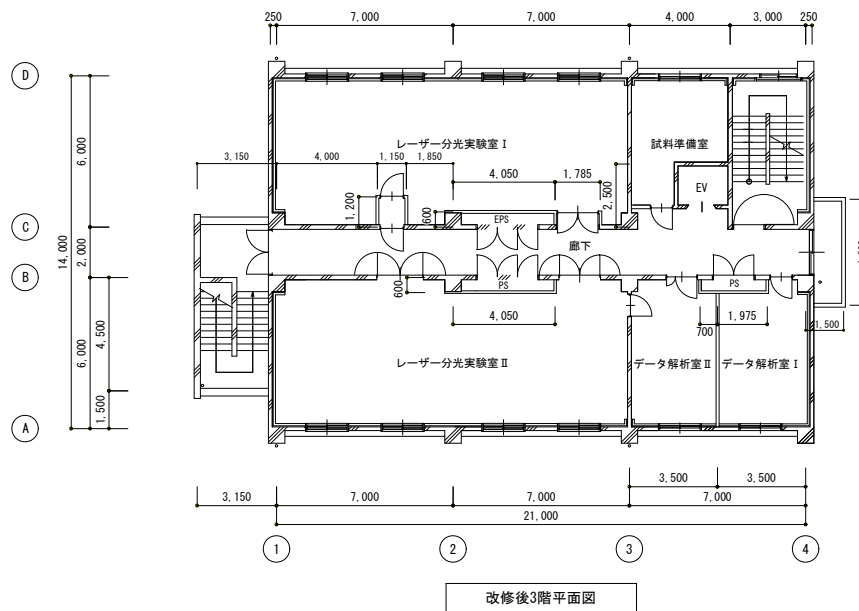
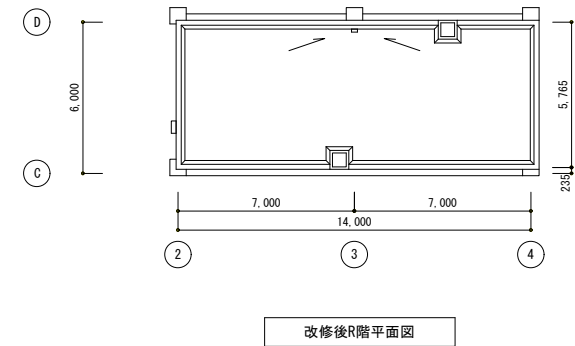
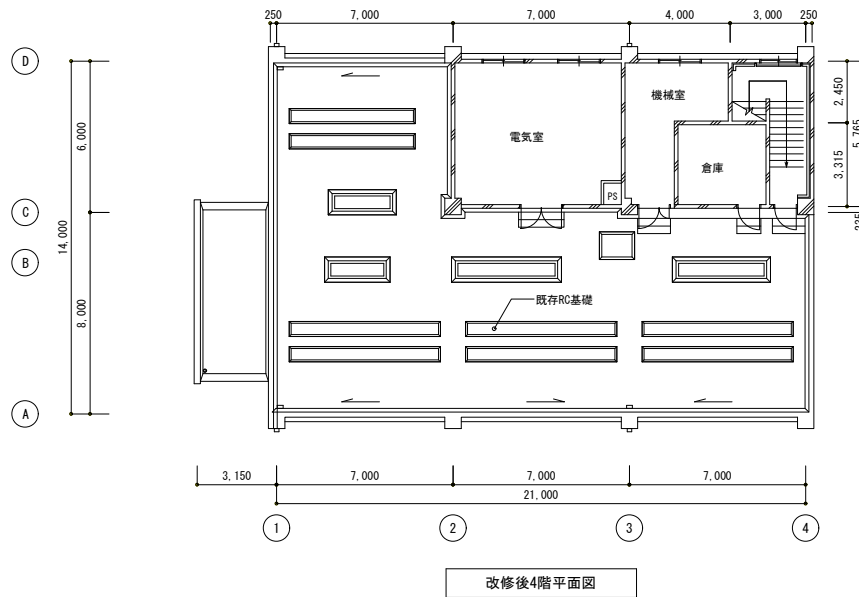


凡例

NMR 工事中に設置される研究機器



凡例
 ×××××× 撤去範囲

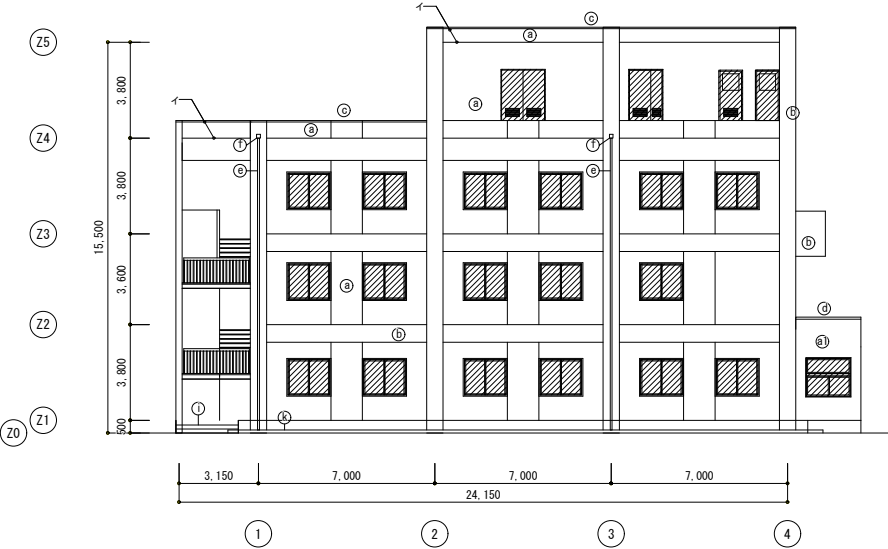


凡例	記号	内容	備考
	(a)	外壁：磁器質タイル（小口平）	高圧洗浄
	(a1)	外壁：磁器質タイル（小口平）	高圧洗浄
	(b)	外壁：RC+複層複様吹付	
	(c)	屋根：CK(B種)下地 + U防	
	(d)	屋根：CK下地+【A防露出(B種)カ-砂付ル-フィン】	
	(e)	縦樋：【配管用銅管 φ100 SOP】	
	(f)	飾り網：【亜鉛メッキ鉄板 SOP】	
	(i)	床：M防塗	
	(k)	犬走り：CK	
	イ	【伸縮目地 (PS-2、15×10)】	
	ロ	【伸縮目地 (PS-2、107×10)】	
		【外部建具（扉、障子、無目）】	
		【枠廻りシーリング (MS-2、10×10)】	

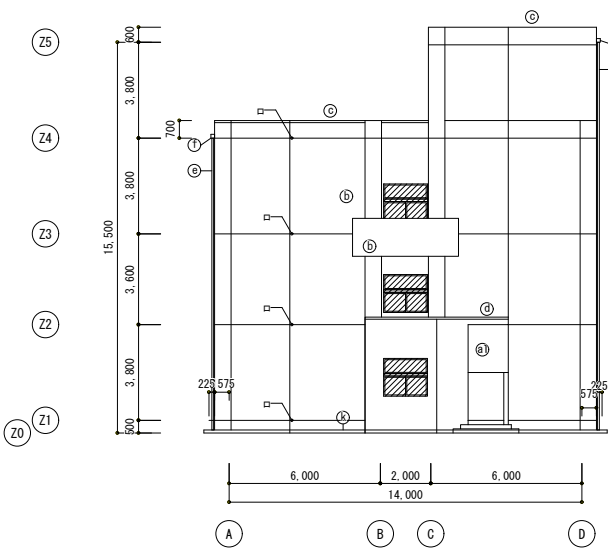
特記事項

1) 改修範囲は外壁事前調査（目視、打診、マーキング、計測）を行う。
・クラック部改修については、樹脂注入工法（縦貫型エポキシ樹脂）
欠損部改修については、エポキシ樹脂モルタル充填工法とする。

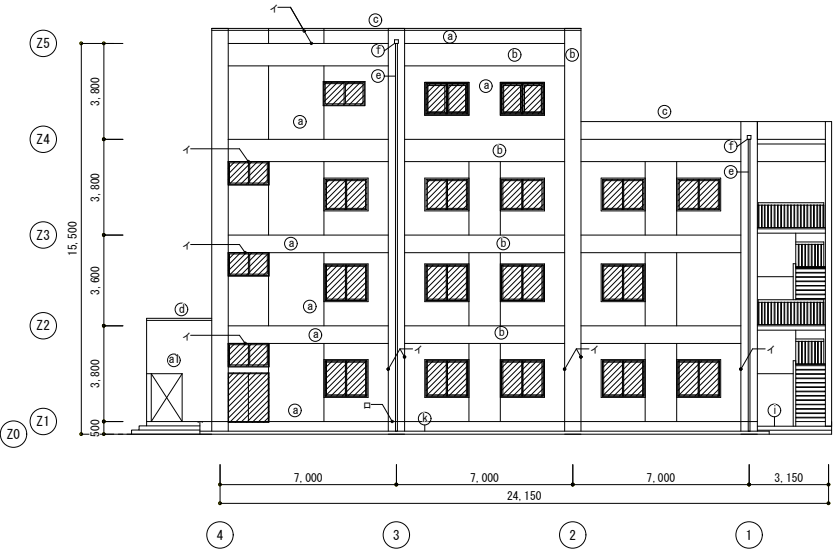
2) 既存建物の劣化部の除去、下地処理及び下地調整の工法は
高圧水洗工法(30Mpa以上)とする。



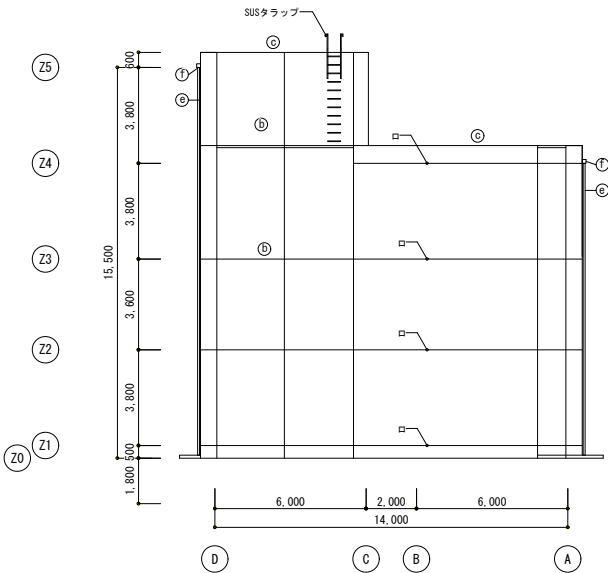
改修前南側立面図



改修前東側立面図

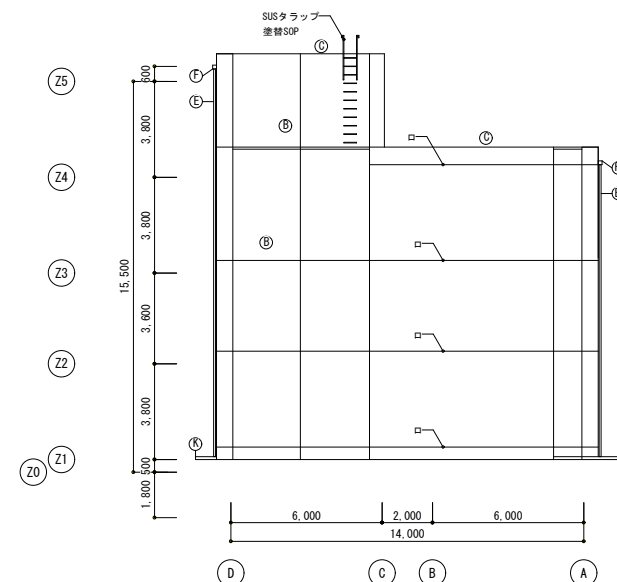
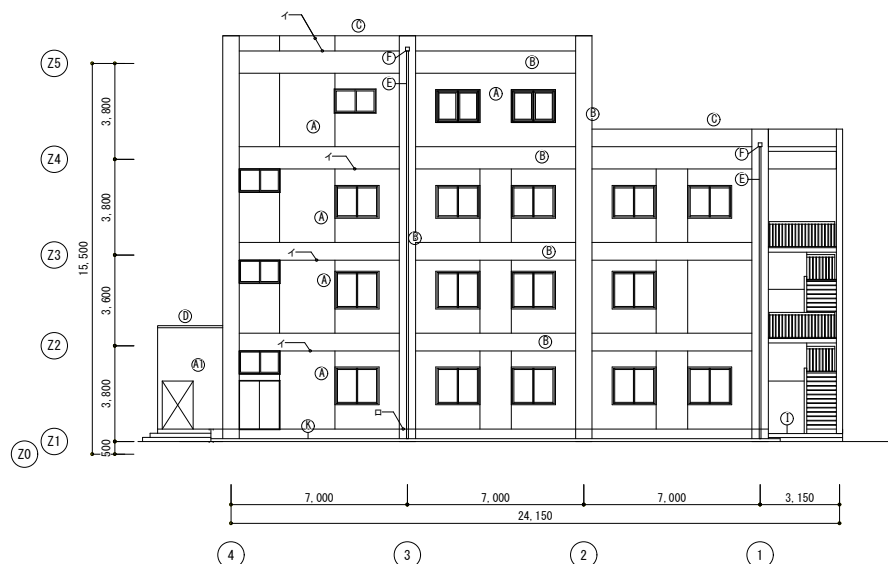
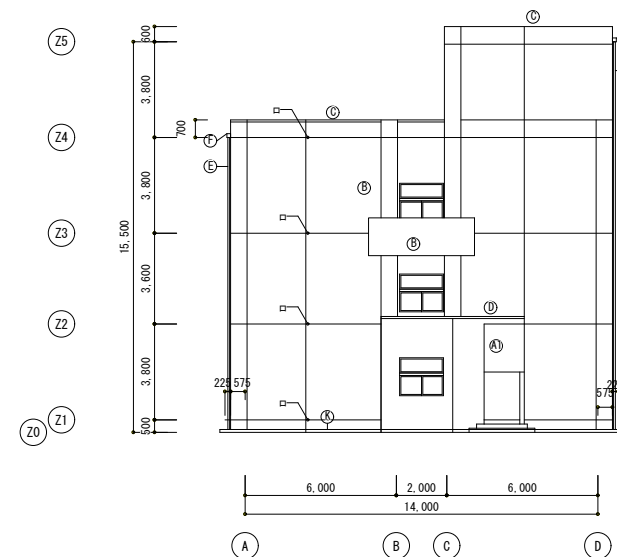
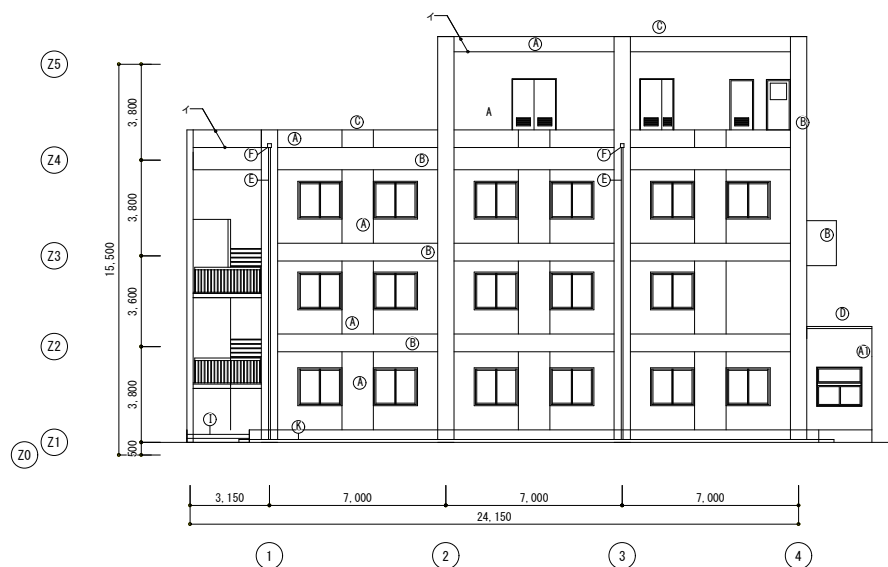


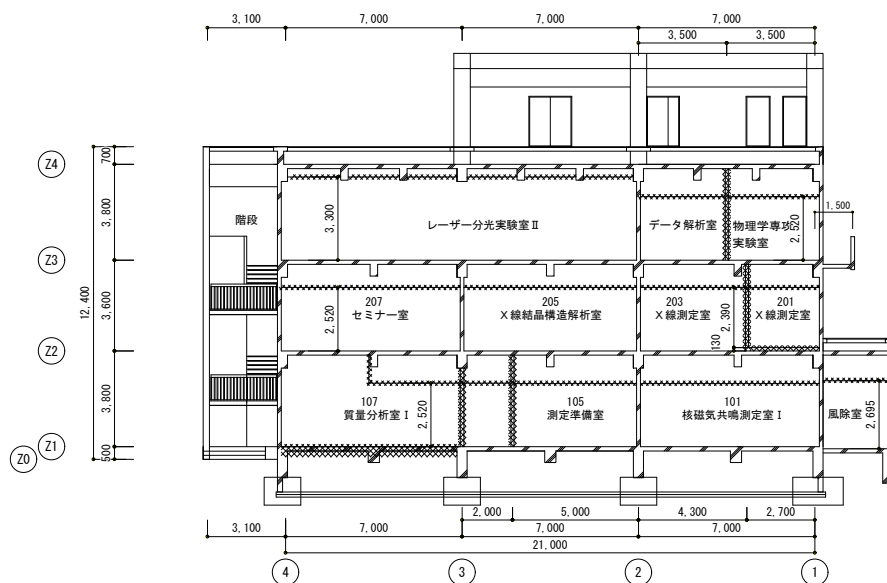
改修前北側立面図



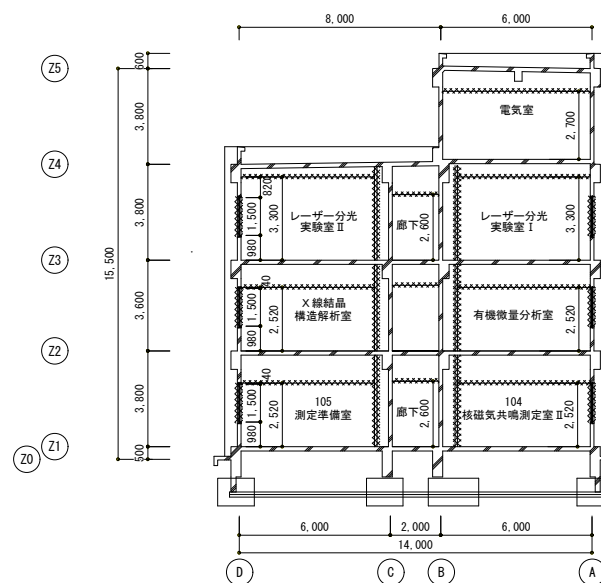
改修前西側立面図

凡例		
記号	内容	備考
(A)	磁器質タイル（小口平）	補修
(A)	磁器質タイル（小口平）	補修
(B)	既存塗膜高圧水洗工法処理+ 《可とう形改修塗材 R E》	
(C)	屋根：既存U防 + 《PF t=50 +S防》	
(D)	屋根：既存OK + 《S防》スラブ下《UF t=40》	
(E)	縦樋：《アルミ製 φ100》	
(F)	飾り柵：《垂鉛メッキ鉄板 SOP》	
(I)	既存M防 + 《U防》	
(K)	犬走り：既存OK 水洗い	
イ	《伸縮目地（PS-2、15×10）》	打替
ロ	《伸縮目地（PS-2、107×10）》	打替

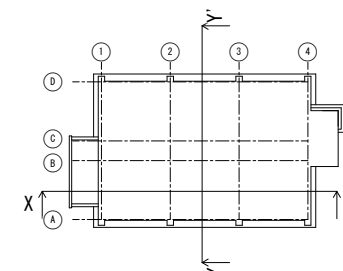




改修前断面图X-X'

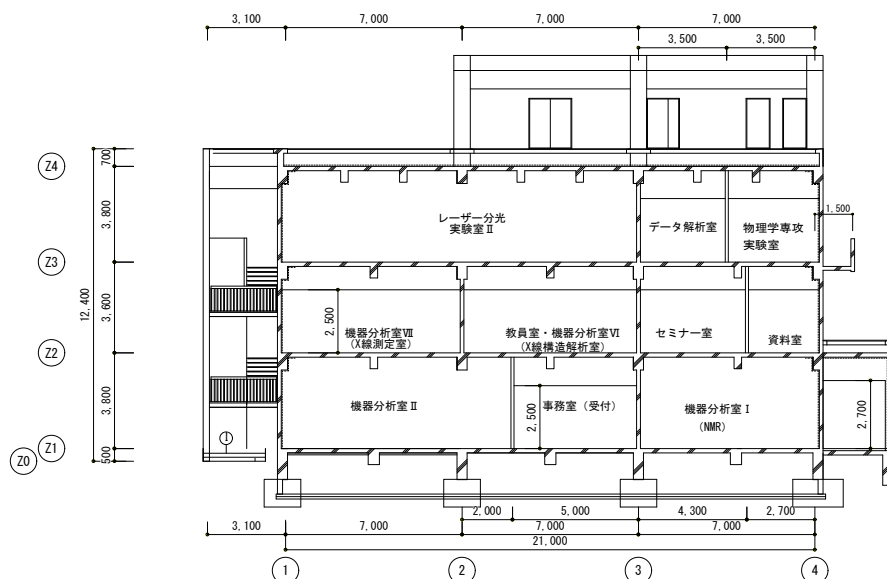


改修前断面图Y-Y'

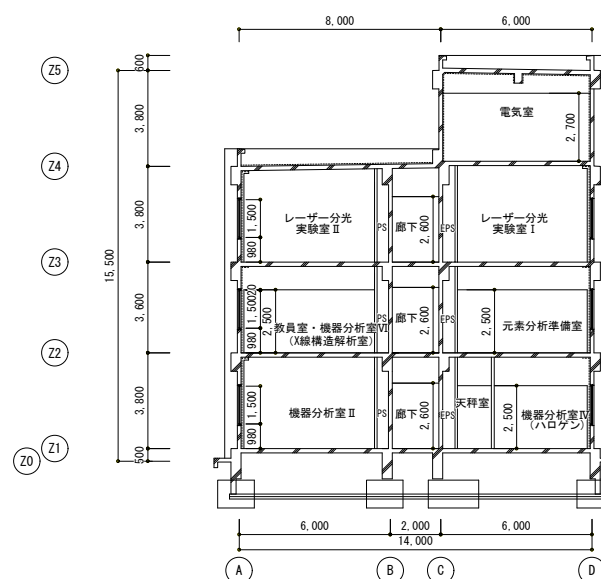


改修前凡例

XXXXXX : 撤去範囲を示す



改修後断面図X-X'



改修後断面図Y-Y'

